

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（215）
2. 日時：令和5年2月6日（月）15：30～18：00
3. 場所：原子力規制庁10階南室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、
小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、
羽賀技術参与
原子力規制企画課 火災対策室
齋藤火災対策室長、高橋係長
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 主幹
大洗研究所 高速実験炉部 次長 他6名
5. 要旨
○原子力規制庁から、令和5年2月6日に実施した「第471回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合」において、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）へ指摘した事項について補足説明を行った。また、原子力機構からこれまで提出のあった第53条（BDBA）、技術的能力のまとめ資料に対して、原子力規制庁よりコメントを伝えた。
○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。
6. 配布資料
資料なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はいそれでは本日のラップアップとヒアリングを始めます午前中は審査 会合のお答えをいただきありがとうございました。審査会合でいろいろ こちらから事実確認をさせてもらいましたので、皆様側ですねこちら の指摘の受けとめ、
0:00:16	について確認したいと思います。どうでしょう今日お話した内容で、大 体こう伝わってればいいんですけど、もしこうわからないですとか、ち よっとそういうところがあればいろいろ聞いていただきたいと思いま すが、そうでしょうJAの方は、
0:00:35	現象気候書きですそれがいつ網の審査会合のラップの通り、としてキー ですとコメントリストを作成して参りましたのでそちらを用いながら
0:00:46	江藤社長側と機構がワーで認識が合っているかどうかを確認していつ もよろしいでしょうか。はい。画面共有見せていただければと思いま すよろしく申し上げます。
0:00:59	はい。ただいま教諭共有かけておりますが、ご覧になれますでしょ うか。はい。
0:01:07	はい。では説明をして参ります。まず1番目。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:14	基本的に今回いただいた指摘に関しましては 8 条の資料 1 に関してだと認識しております。で、
0:01:25	まず、4.1 基本方針におけるナトリウム冷却、ナトリウム燃焼の検知について、原子炉は停止の判断の基準に、ナトリウム漏えい検出器か煙、
0:01:36	感知器のどちらを、の検知を基準にするのか明記すること。
0:01:41	ということが一つ。次に、中央制御室に対する火災の影響軽減の説明において、
0:01:49	既存のケーブルに対する火災の影響評価対策、影響軽減対策を含めた記載とすること。
0:01:56	次に、3 番目、R B - 501 では、等価時間が 20 分を超えるため、1 時間耐火と手動消火により、系統分離の各
0:02:08	確保が可能であることの根拠を説明すること。
0:02:13	次に 4 番目、上記の R B 5 まで市の影響評価の説明にあっては、
0:02:20	R B 5 まで市における火災の感知方法を踏まえた説明とすること。また、
0:02:26	火災が大規模な場合の消火活動について、輻射熱を控除しても消火が可能なることを説明すること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:33	次に 5 番目。
0:02:35	ナトリウムの燃焼量の評価に関して、酸素濃度の低下や、ナトリウムだまりへの流出をどのように評価したのか説明すること。
0:02:43	これらは一般火災との重畳の考慮も含んでいます。また、
0:02:49	火災の等価時間の算出において、火災影響評価ガイドの燃焼率を使用しているが、アトリウム燃焼の場合に、ガイドの値を評価適用することの妥当性を説明すること。
0:03:01	次に、6 番目、外部火災影響評価ガイドを参考にしていることを明記すること。
0:03:08	次 7 番目。
0:03:10	悪化元とならない 440 V 以下の低圧回路についても、可燃物け可燃物として計上されていることを記載すること。
0:03:18	次に行きまして 8 番目。
0:03:21	ガイドでは各火災区画について、最も苛酷な単一火災を想定することとされているが、最も苛酷な単一火災を複数想定する際の考え方を追記すること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:32	谷津が指摘だと認識しております。以上です。はい、ありがとうございます。こちらのメモ見ても大体こんな感じかなと思ってますけど補足等ありますれば、
0:03:45	いやまず火災対策室の齋藤ですけど、まず一つ目のお話は聞いていることは正しいんですけども、
0:03:55	要は、これを検知した場合においてっていう言い方をしてるから、これをはっきりさせなさいって言うことについてはそれはもうわかってらっしゃいますか。
0:04:06	はい、現状今度小松大丈夫です。
0:04:11	どう。
0:04:16	4番の
0:04:18	⑤①の影響評価の説明のところ輻射熱を考慮しても消火が可能であることを説明することっていうふうに書いてありますけれども、これ一、
0:04:30	えっとできますか本当に、要は何、土岐、ちょっと懸念してるかという と、
0:04:37	各社別の計算をどういうふうにするのかなあっていうのと、あと僕多分5回来て多分入られると思うんですけども、その5回起きた場合、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:49	総会来た場合の、福光どれぐらいまで耐えられますっていう、閾値ちゃんと設定できますかっていう話だけなんですけどね。
0:05:07	米等、
0:05:11	多分ですけどね、ここ多分僕が聞いているはずなんである程度の、今度、
0:05:16	変えられると思ってはいるんですけども、その年度に、大規模な火災でも達しませんよっていうことと、
0:05:27	計算する形になると思うんですね。複写実は多分捨てP u b l つまの法則使って、木野四条かなんかで競り自体として計算していく形になってそれを
0:05:38	多分、円筒モデルの場合だとうその入口のところの距離まで含めて測って、それで取りの自重ん、パピレスような形で、
0:05:50	多分輻射熱を推定した上でそこの何かこれぐらいだから、内扉開けられて、それで本社できるんですみたいな話に多分なると思うんですけども、
0:06:05	そこら辺が何て言うんすか私はそういうイメージ持ってるんですけども、JPOWERとしてここうできますかねっていう、それだけの話で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>す今、すいません私は持ち越し定性的なものをちょっと考えていました。</p>
0:06:20	<p>じゃ、恒川氏、輻射熱に対して、</p>
0:06:25	<p>分を生きるので、大丈夫な形にしますって当然、</p>
0:06:31	<p>福田手術が仮に起きて入れない場合は、もう落ちの待つしかないのっていうところもありますし、他の基金の影響という観点では、</p>
0:06:42	<p>遮へい物が入っていれば輻射熱の影響っていうのが低減できるので、そのあたりの説明でと思ってましたけども、すみませんそういう意味で定量的な評価等、</p>
0:06:54	<p>考えていなかったっていうのが正直なところなので、今はすみませんコメントいただいて、</p>
0:06:59	<p>そのように評価しないといけないんだなというところで認識しました。</p>
0:07:04	<p>いや温度がそこまで上がらないっていうような説明の仕方をしてくれるのであれば、別にそれまでではないんですよね正直言うと。ただ、</p>
0:07:15	<p>大規模火災の場合、2年勝利11上げて、相当上げて多分計算する形になるんだと思うんですけどもその場合、温度がどこまで上がるかがよくわかんないので、それですね</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:31	こういう言い方をしてるんですけども定性的に遠藤加古
0:07:34	全体として輻射熱子、大体これぐらいの運動までにしかないと想定してるんでみたいな説明の仕方ができるのであれば、それはそれでいいですよ。
0:07:45	拝承しますと、基本的に号炉一井において、
0:07:50	P u b l もないわけではないですけど、それほどの量ではないので、ケーブルがメインだとすると、
0:07:57	そうですねそういう説明ができればいいかなとは思ってますはい。もっと言うと、所小規模の場合においてはおそらくその感知の仕方からすると、
0:08:09	周りに偏ってたりする。要は主幹が多分ふさがれるはずなんで、基本的には小規模の場合は、
0:08:20	あれですか、その評価として考える場合に視界が悪いということを前提に放射するということがまず必要ですよっていうのはそれはわかってる。そこは多分合意いただけると思うんですけども、中規模と大規模の場合は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:32	おそらく、その上に上がっていくはずなんで、そう考えるとそこまで司会は多分、大丈夫だと思うんですけども、司会の代わりに問題になるのは輻射熱だと思いますよっていうそういう話ですからねという。
0:08:48	拝承しますと。はい。よろしくお願いします。
0:08:54	はい、ありがとうございます。じゃあ、どうですかね。ちょっと私からもう1件いいですか。以降既存のケーブルに対する火災軽減対策というところで、基本的には同じ方法は考えてますという返事が、
0:09:13	させていただいたところではあるんですけども、影響軽減という観点では、新規のケーブルに対して、間に入れたりテープまいたりっていうところで、
0:09:24	基本的にはそれで分離してる予定ですので、既存のケーブルについてはできる範囲でっていうところで、
0:09:31	考えているっていうところなんですけど、そこはちょっとイメージがもし違ってたらと思ったんですけど既存のテーブルってどうしても
0:09:41	何だ昔、吹きつけたものがついていたり、あとはもうそもそもが、こういった所にGET固まったりするので、
0:09:52	手が入らない部分も多々あるので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:56	既存C a r e新設の新しい改革といいますか、外側で守るっていうのが 今まで説明させていただいたところで、ただ既存のケーブルもある程度 やるんでしょっていうコメントかなというふうに受けとめたので、
0:10:10	できる範囲でというところだったんですけどもそこはすみませんイメー ジは合ってますかね。
0:10:17	はい。火災対策室の斉藤ですけども。
0:10:22	これって、新設のケーブルに対するって言い方をするから既設はどうな るのって話を普通に聞かれるわけですよ。まずそれが第1点ですね。 で、
0:10:32	実際これも他の中央制御室の中
0:10:39	感知消火のバランスの問題ではあると思っていてまして、結局、対策がで きないところに対して、それは感知を、
0:10:50	早くやるんで、要は感知の精度を上げるんで、だから火災が本震発生し たとしても、照会への対応がスムーズにできるんで影響最小限にできま すとか、
0:11:02	多分既設の話でできないところに対してはそういう話に多分なるんじゃ ないのかなと思うんですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:09	で、実際にこういった感じのところではある程度
0:11:15	前よりも外側よりも、中の方が名簿を低くして行うという話もあるんで、その辺との関係で、
0:11:25	どこまで説明できますかねということだと思っています。
0:11:30	実際そう昔のやつで、昔のそのケーブルとかの対応のときに、火災感知、火災感知器を設置することで早くその感知できると。
0:11:43	というような手法はとれないんですか逆に。
0:11:47	なのでまじってる場合については、当然今回、
0:11:53	感知器つけることになってましたしたので、感知は可能だと思っています。
0:11:59	既設のケーブルに対するその効果が取れない、この対策がとれないところについては、そういうことで、なるべくそのケーブルの近傍とか直上になるのか近傍って言い方をするのかちょっと別ですけども、
0:12:15	そういうところに関して、感知することによって、の影響だ、減らすようにしていますとかいう説明で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:23	多分、組み合わせとしてトータルとして説明されるのかなと思うんですけども、私はイメージでとらえてたんですけどひょっとして違いました。
0:12:34	いや登用は守るべきものが入ってる盤には、感知器をつけるっていう方針なので、そこに入っている、守るべき。
0:12:46	ものには該当していない既存のケーブルについては、できる範囲で対策とりますけれども、当然やりきれないところもあるので、そこが見えて、仮に守ろうと思ったときに、
0:12:59	影響が出そうな場合には早期に検知できるように、盤に感知器をつけるという形になるので、
0:13:05	今ご指摘いただいた対応世帯の説明はできるのかなと今思いました。
0:13:12	説明の順番だと思うんですね。要はケーブルのす、ケーブルに対する火災の影響軽減という話の中で、
0:13:23	という観点でお話をしていくときに、新設のものであればこういう耐火ケーブルとかを巻いて分、分離しますと、で、既設のものについては一部できないところがあるので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:37	そういうものについては、その近傍に火災感知器を設置して、それで早期に感知するような形で影響させ、最小限に抑えます。
0:13:47	都とおっしゃってるのかなと思うんでそういった書きぶりで書かれるんじゃないのかなとイメージしてたんですけども、そのあとに火災の感知の部分についてはそれはそれで、
0:13:58	ちょっと話をきちっとおんなじような形で書かれるのかなと思うんですけどもね、下感知器の坂内の感知器の設置にあたっては、宮田樹節のところについては、
0:14:11	なるべくその影響をさ、早く早期に感知、覚知するために、なるべく近いところに設置しますとか何かそういう言い方をされるのかなというふうに私は思ってるんですけど、もし違うのであれば、
0:14:26	またご説明いただければと思います。
0:14:40	大丈夫ですかね。今野監事のご指摘は理解はしました。一方でだから、感知器をケーブルの側に寄せるかどうかっていうのは
0:14:53	病院の中でどう煙は感知器を配置するかって話もあるので、
0:14:58	そこはすみません考えますけど、古庄税理士が理解して、すごいです。本当は近づけるというよりも早期に感知するということですからね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:09	そうですね。なので、今のところはその半分の、
0:15:15	行動するというか、
0:15:17	カードにするって、だからもう半分とか、カードにするっていうところで、早期を読んでいるつもりなので、
0:15:26	ちょっとそういうところでご説明させていただければなとあれですよ ね。菅地区の蓄積時間とかの調整もあると思うんです。
0:15:34	そこも含めてだと思うんですけどね。
0:15:37	そうですねはい、承知しました。
0:15:40	はい、ありがとうございます。審査チーム側からだど、もうちょっと下 品な言い方をすると、できる限りっていうとね必ず電力にもいいんだけ ど、いやあれじゃないのっていうふうにな、取っちゃうから。
0:15:52	ちゃんとやるんだよねっていう古藤はちょっとね惜しいね、ここ難しい からやれないんですよねないんですよって言われないんですよベースにす るんじゃないくて、一部やろうとするっていう。
0:16:04	ことは基本にしてくださいね。
0:16:07	ということでお願いしますね。
0:16:09	はい、承知しました。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:15	すいません 1 個聞いていいですか。どうぞお願いします。ナンバー1のね。
0:16:24	これ、
0:16:25	失望からのコメントで、機構の方では漏えい。
0:16:31	漏えい液検知しますという形なんですよね。そう。そういうことですかね。
0:16:39	すいません。それで火災で止めるっていう意味で、ナトリウム名称も含むという形にはなってるんですけど、ご指摘の通り、
0:16:48	燃焼する前の漏えいの時点でどうするんだっていうと、0でも、ルート判断すれば原子炉を止めるので、そこはちょっとうまく表現されてないなっていうのは、
0:17:00	すいません上手く、気がついたところで、ちょっとそこは、
0:17:05	ちゃんと表現しないといけないなとすみません、思いましたというところですね。わかりました。表現よろしくお願いします。でしょうね多分例えばあれですよ伝熱管のところですよ。冷却器の伝熱管とこなんかは、漏えいしても煙が出ないと、感知できないってわけで、他は。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:23	日本式だったり通電式だったり、音漏えいでわかるんだろうけど、あそこだけは燃えないとわかんないから、そこがちゃんとわかるようになりますかってことですよねこれってね。
0:17:34	なんかそうですね。どういう距離とあんたかなと思ったもので。
0:17:40	ですけど、まず早期って意味では漏えいの規模だと思うんですけど、多分表現では感知できない部分がどうしてもあるっていうのをちゃんとわかるようにするってことかな。
0:17:51	だから、はい。ここは数字を通していらしてもらえばいいかな。私としては、
0:18:00	私としては0 溶け込んでアンドですって話をもし言われた場合、じゃ何をもってナトリウム火災として判断するんだって話を作らなきゃいけないって話で、おそらく多分漏えいというふうに多分、回答されるんだろうなというようなことを感じられて、
0:18:17	どっちですかって質問をしたんですよ。だからそこはもう何でもいいました。それ、今回はそれではなくてこれだったんで、あれですけども
0:18:27	要は指すものをはっきりさせていただかないと後で認識の違いが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:34	生じますっていう話になるとちょっと嫌だったんで、ここについては いません
0:18:39	あんまりそういう言い方で指摘するのはちょっともう大人気ないと思 ったんで、これは何を指してるんですかっていう
0:18:47	形にさせていただきました。そうですか。老齡等の
0:18:51	距離の A N D ではよろしくないですか。
0:18:58	入れたときに、ケーブル感知器がナトリウム火災のどの状態になったと きに感知するのかって話をはっきりとご説明いただいてないはずなの で、
0:19:10	そこはどういう演習年によって全然違うから、それが出て必須であっ て、そうすると三つもね、できぶりもね、みんな見て判断する、それが 現場に行かないといけないと思うんですけど。
0:19:24	それで漏えいだけで判断すると言っていいのかというところです。
0:19:31	いろんな漏えい検知だけで判断しろと。
0:19:38	僕は聞こえるんですけど、本当にそれでいいのかなっていうのが、検知 器を漏えい検知してそこでないこと確認してあげる話だと思うんですよ ね。そういう意味で、検知、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:50	相手の先生だカラートレイそうですね、漏えいがOKっていう判断で、 火災警報が鳴ってなくても原子炉は止めますというふうにしてます。
0:20:04	わかりました。はい。大丈夫です。
0:20:08	すいません検知のレベルがどこって話については、もうすでに私の 着任前に終わってる話だと思ってたんで、
0:20:15	そんな話の中で今まで漏えいの検知をもって笠井野間富岡さんの発生の 危険としまして説明をずっと聞いたんで、という意味。
0:20:32	広義の
0:20:33	根井大丈夫そうそうですか。そうそう。絶対6番のところで、
0:20:42	内部火災影響評価ガイドを参考にしていることを雰囲気することって、そ れは当然書いてもらいたいことなんですけれども。
0:20:50	よく文章を読んでも、弱引っ張ってますとか、そういうことはいっぱ い書いてくれているんですね。うん。実際のところ、多分内部影響評価 がどう、どこまで読んでるのかっていう話については、
0:21:06	すいません、どういうふうに理解しておけばいいんでしょうかというの がすみません

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:12	そこまで細かく聞くような場ではなかったんで、とりあえず、まずちょっと1週間目
0:21:19	資料見てないで1回離れてもう1回向かってパッと見ますとどうしても気になるので、ちょっとすいませんが教えてください。
0:21:28	影響評価ガイドのやり方は、影響評価の今日お出しした資料の中で、結局評価のやり方とか、使ってるパラメーターの数字とか、そこで、
0:21:42	ガイドを読み込んでるので、
0:21:47	ますっていうところですねただずっと書いてあるのかって聞かれると、ちょっと改めて見てみたら、頭のところ、一番頭のところで、
0:21:55	審査基準とガイドを見ますって書いたっきり、
0:21:59	本当登用していないので、影響評価をやるところに、ガイドを参考にしますって書かないと駄目だなあと考えたので
0:22:10	そこにダイレクトに書いた方がいいなあとは思ってますはい。
0:22:14	影響評価ガイドを引っ張るときの考え方って実は二つあって、一つは、あんな、この影響評価を行うときに使うものと、
0:22:27	あとは影響評価ガイドの中に、
0:22:30	いわゆる法

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:32	号線の熱可塑性が 205 度とかいうのが何かあって、それを使って
0:22:39	考え方影響軽減その他の考え方は整理しましたっていうのは時々あったりするんでそういう案なんだろう
0:22:46	要は設定側にとってそ、その数値を参考にしましたっていう時の根拠として引っ張るパターンと二つあるんですよ今回、
0:22:58	ケーブルの損傷基準の中の熱可塑性の温度の基準 205 度っていうのを多用してなかったような気がするんでそうすると、
0:23:07	だから今回の火災の液化のは、設計の話で、
0:23:13	出てくるところは影響軽減ところしか出てこないんで、であればもう内部火災影響評価ガイドそのものは影響軽減のところ、そってきましてっていうふうに、
0:23:26	した方がいいんじゃないのか。
0:23:27	とは正直思ってます。ただ、
0:23:33	他の助教とかが結構内部火災評価ガイドの中に入ってて、考え方を一部設計のところ、引っ張ってますみたいな話があるんであれば、両方、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:47	両方に記載しておいていただいた方が、そのいいところを引っ張ってきたときに、内部火災評価ガイドの取り込みを使っています。影響評価時には内部影響評価ガイドも、
0:23:59	考え方に従ってますということをごすね明記していただければなと思っ てます。まずそれはそれでよろしいですか。
0:24:06	はい。大丈夫ですので今冒頭に、審査基準と審査基準とガイドを使って まわして、
0:24:14	いう話を冒頭に井手滝、あと出てこないの、そうですね今ご指摘の通 り影響評価のところ、まずは本と、あとは、それぞれもし使うところ あれば、使うところで生み出すような、
0:24:28	形にしたいなというふうに思います。
0:24:32	パートの一つなんですけどさっき高松さんがお話をされてた、
0:24:39	影響評価ガイドを参考にしますっていうふうにおっしゃってたんですけ ども、参考にしないところってどっかありましたっけっていうところ すいません確認させてください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:51	あえてちょっとアドリブのところですね、阿久津一般価格の影響評価については、内部火災評価ガイドに沿ってるっていうふうに言い切っちゃっていいんですよね。
0:25:08	はい。大丈夫だと思います。
0:25:13	何だっけ発熱量とか、違うところから持ってきてますよね。
0:25:17	菅色の数字じゃなくて、
0:25:24	アメリカのあれじゃなかったしちゃって、
0:25:29	書いてあります。
0:25:32	ああそうですかねヌーの浅見石井です。そういう意味では、細かいところガイド通りじゃないんですけども、
0:25:45	ガイド以外のところは、
0:25:48	どこかの逼迫してるかっていう根拠はしっかりしてると思うので、大丈夫だと思いますけれども、
0:25:54	はい。
0:26:00	お願いいたします。
0:26:13	結構でしょう。
0:26:16	18. 使ってますよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:24	これ、
0:26:25	イトウ早々、
0:26:31	何かもあるかな。
0:26:34	その前に、
0:26:35	こっちに書いてあるから、これに引っかかって帰ってきました所管課阿部迫です。
0:26:42	おっしゃる通り、
0:26:47	まとめるのを、それで引っ張っていいのかって話について、うん。そこは
0:26:53	高坂、きちっと考え方。
0:26:56	1人いただかないと、これ基本的には内部火災影響評価ガイドで、最も
0:27:02	遅いですか。
0:27:04	ないような。
0:27:07	ていうことだけなんです。
0:27:10	これについては何も考えなくてこの辺りを使いますが、団体を採用していいですかって話については、若干てください。ドリームはフィックスで何か、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:22	解析やって、iPadとか評価するんですよね。
0:27:25	討論でしたっけ。
0:27:28	先生のところじゃないですか。
0:27:31	継続、純粹に継続する時間ですかね。自分たちつつあるんでしょう。漏えいがドバーッと出て終わっちゃうパターンと、だらだら出てる色を強く見るパターン、二つあると思うんですね。
0:27:45	どっと出た場合はそんなに継続しないんですよね。この話と一緒にデータが出ると。当然長くなってることですね。とりあえずはお時間までずっと続くってことですね。
0:27:58	けど荷重は大したことないと腐食が効く。はい。
0:28:02	大変危ない。
0:28:03	はい。
0:28:04	江尻君時は結局、燃焼自体は17トン、二次配管室17トン自体は20何分でできちゃって、
0:28:15	そのあと燃焼が21%、体積として酸素濃度が21%で計算してるので、それが出たという所全部使われちゃって、延焼がとまりますという評価を行って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:30	それを同窓ただ、ここで燃焼、
0:28:34	量っていか明示率というかそこら辺の考え方ちょっとあんまり書いて なかつたりしたんですが、保守的に見て、この数値が保守的に見て数値 なんですっていうのが
0:28:47	理論的に書いたと記載しさをしてくれさえすれば、別にそれでこの話は終 わるんだと思っはいるんですけれども、3時間耐火という感じですよ ね。
0:28:59	って話ですよ。それでも勤務本当は気になってるのが、
0:29:12	明日後はプルームと酸素が結合した後にできるやつって、あれってまた 戻るんじゃないかたけってというのがあったんですけど、そこわ あ、
0:29:26	いや燃えますよね。フクイチが入ってきている場合もあるし、いや、赤 坂が取れるのって、確かあれですよ。坂さんか伴でしたよね。
0:29:38	あと表面は栗林証券のバックにもたらすすぐに燃える日休みじゃないで しょ。うん。だけ平均評価材料の中、
0:29:48	としてはそこワーす酸素、基本的には、
0:29:53	我々、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:54	で終わるといような形で計算するのかなと思ってたんですけど。
0:30:00	その辺で、どういうふうを考えて計算してたんでしたっけ。
0:30:12	ちょっと青山ですけどもちょっと記憶が曖昧なところあるんですけども、NSを通になれば、
0:30:19	もうそれ以上NII N-S 大戸 N-S をIIと、二つの反応受けてまたNH等ができる反応もございまして、NGができますと将タケエイをして、
0:30:33	ほか反応が熱が生じるということがあるんですけども、
0:30:37	もう今の評価はN-Sを通が撒く空気がリッチな。
0:30:43	状態ですと毎熱を次なると、それエネ等々ができればそれ以降の反応はないということで、
0:30:52	評価をしておりますちょっと詳細は、どのような反応チェーンを、を考慮しているかっていうところろでフェニックスのコード説明でも、
0:31:02	説明しておりましたのでちょっと詳細もう一度よく確認しますけれども、最終的な反応生成物になるまでの発熱量を計算しているというのが、
0:31:13	まずそういう回答になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:15	あれ、今の話は酸素がなくなって、鍛冶が終わったちゅうんだったら おそらくNaをNIIを下へ流通するなんてないようなものがたくさん残 ってて、
0:31:27	空気が入ると思えるでしょって話でしょ。そうですね。あともう一つは
0:31:32	空気を開けちゃう、の区画を開けちゃうと、また酸素入ってくるんで、 今度はそのNHをIIが、今度強烈な酸化剤として、さらに激しく燃焼さ せるんじゃないっていう。
0:31:45	もう、思ったんですけど、でも、ただ、区画がきちっと中で、形成され てる中で燃えてるから、酸素も、
0:31:54	長期療養とりあえず考えて後は平松ですって話になるのであれば、それ はそういう考え方です。
0:32:03	基本的配管数は漏えいが発生した際にはダンパ等の編集をして、架空を 区切りまして酸素が流入してこないように、
0:32:14	対応しますので、その状態で補助して、温度が低下するまで、補助する ということで再度高温状態で酸素が流入するというようなことはなく、
0:32:28	再度反応が再現するというようなことがないように管理をするというこ とで評価をしております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:33	<p>こういうことを多分名取加来の頂上のところに書いておいていただいた方がいような気がすんですよね。</p>
0:32:42	<p>そういうます尾駁項目というところも、今、今日審査いただいた配管室に流入させるということですので、今日、今日説明しませんでしたけども窒素ガスの流入もあわせて、名取赤瀬の影響評価を行っております。</p> <p>麻生東。</p>
0:33:04	<p>じゃあさ、これって対策は窒素ガスも期待するわけですね。うん。</p>
0:33:10	<p>はい。天然礁の水素濃度大川の対策については、窒素ガスも期待した解析を行っておりますナトリウム燃焼についてはそういったものも含めた、</p>
0:33:21	<p>410 k g という値が出ております。</p>
0:33:25	<p>いや、つまり猫、これって今許可って方針でやってるから、いや窒素ガスを入れてね消しますとか封をしてね、酸素が入らないようにしますっていうのをやるんだけども、</p>
0:33:37	<p>設工に行くと、設備だから、こういうの漏れなく出してもらわないといけなくて、いや既設といえどもですよ、ちゃんと対策の設備としてこういうのがあるっていうのはねを忘れずに入れてもらわないといけないんで、お願いしますね。</p>

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:54	はい、承知いたしました。あと無償の影響評価の際案件のまとめ資料にもそういった窒素ガスの注入をするということが書いておりますので、そういったものも含めて参照して設工認対応させていただきたいと思えます。ここは抜け漏れとか言われちゃうからですよ。
0:34:11	そうじゃないようにしないといけないからだだ%とかだって酸素入ってくる流入防止のために必要な期待するんだったらねそういうものでしょうし、
0:34:23	はい。一般監査役の状況のところ、
0:34:26	考え方を今、
0:34:29	検査、
0:34:29	きちっと的にできますってしますという話について、
0:34:33	現場にきちっと書いておいていただきたいんですよね。これ書いてもらわないと多分いや解析やりますとかって言われても、多分こうだと繋がりがわかんなくなっちゃうからその通りですね。
0:34:44	解析条件とかシマダ1回てるかもしれません。こういうふうに対応するっていう方針として示されてるのはまた別だと思うんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:52	いやまだ結局考え方で正しいっていうのは処理の条件を与えた上で正しいと話になってくる。はい。処理の条件っていうのか、区画がきちっと形成できてますんで、具体的には何を言ってるかというところで言うと今、
0:35:07	ご説明いただいたみたいに、ダンパーを閉めますそれからあと、区画がきちっと形成された状態で基本的にはこういった場合には開けないんですみたいな、というのが多分処理条件だと思うんで、その処理の状況はどっかにキチッ
0:35:23	と明記しといていただかないと、多分、成立しないんですよこの設計性がですね。
0:35:29	テンパチレベルですよ、この話って。うん。
0:35:44	今更なんですけど、
0:35:46	な、私が見ているのは、言ったん火災区画とナトリウム火災草等にも火災区画の中で、一般火災と重畳した場合っていう言い方をしてるんですけども、まとめの火災区画そのものの火災影響評価っていうのは、
0:36:02	それはもう別途終わってるってことでよかったんですよ。今更なんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:07	<p>そういうこと全部やってるかっていう話ですかね、ナトリウム火災が起きた場合の一つ一つのアトリウム区画の影響評価っていうのは、ちゃんと別途、この影響評価ガイドとは別に、</p>
0:36:19	<p>ちゃんと手法を設定して、やってるんですよねって言ったらそれだけの話なんですけど、人事じゃないですけども、南谷代表としてやって、そういう、はい。</p>
0:36:31	<p>それもやっぱりその腐食とその200億と200度ぐらいアップ。そこら辺の関係で、影響評価を見てて、</p>
0:36:40	<p>今日も見たその二重配管室と、あと、以前、枚数とかダブったでしょ。それと併せましたけど、何かやっぱ大きくなるだろうっていうところは、</p>
0:36:52	<p>出してやってたはずでさ。</p>
0:36:56	<p>結局この区画が一番多いんですよ上にナトリウムいっぱいあるから、漏れてくるところが多分多くて、他の会館、これより上のところでちょん切れても、量は大したことないから、ここが一番厳しいっていう考え方。</p>
0:37:11	<p>そういうのをちゃんと書いてもらってね、いいんでしょうけど名取のところは、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:17	それぞれ以外に行かなかったのは、夏目村井が全部あると思ったけど、竹中広岡受け取りしかなかったっていう、大分上がってます。
0:37:30	でも全部上がって、かつ受け取らずと思ってたんだけど、ちょっと難しかった。
0:37:36	それでもありましたっけ。受け取りはありますよ。
0:37:41	漏れませんかというか増えたりとかしたんですね。そう。本当。
0:37:51	うん。
0:37:58	ジェット便とね。
0:38:00	吉浦さんすいません。
0:38:05	すごくわかりませんが、感覚でないと思うが、読み手がですよ、皆さん書類ベースで審査されるのはその通りになって、幾らここで言ったところでね読み手がここはね、ライダーと、受け取ると二つあるんだねって、読まれるような書き方をしちゃう。
0:38:25	なんですよ。ないところはないっていうふうにちゃんとしないと。
0:38:29	無理いけないと思いますけどね。そういうわかるようになってます。だからイナート受け取りと両方で、人間はみたいな。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:37	一応、今日お出しした資料の、はい。資料 2-2 の方も、232 ページ、430 ページ。
0:38:55	50 幾つと四つ。
0:39:01	その中段ぐらいで、何もさっき窒素ガスの話を、
0:39:05	窒素ガスを供給して話で、水素濃度を抑制できると S I M M E R すつて話と、
0:39:11	今の話で、ウクライナまた受け手を介してっていう形で一応ご説明さしていただいている。それからその下で、防衛団体を閉止するものとし他の家族の影響を軽減するっていうことで、
0:39:26	一応テンパチにこれは書くという形で、
0:39:30	今準備を進めているというところになります。それぞれ変更評価
0:39:38	ところにも、
0:39:39	何という条件で計算してますっていうふうに書いてください。
0:39:43	ということですねはいわかりました。そう。そうです。
0:39:53	はい。
0:39:57	ひどい、またはその両方を介してちゃ駄目なんですね 195 ページにあの写真が変わってますよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:07	195
0:40:16	うんじゃないですね。
0:40:24	空想意味。
0:40:29	おかしいし、
0:40:42	はい、じゃあ、ここはまた、最終的なまとめ資料をよく確認するとして、審査会合の場でも申し上げたんですけど、会合としては今日までですね大体一通りの説明は受けたわけですので、あとは技術資料の方よく、
0:41:02	人はしていくということになりますんで、
0:41:06	当然別にこれでもう絶対会合やらないってわけじゃなくて、中身によってはですね、案件によっては当然会合をやることだってあり得るわけですから、そこはまとめ資料なりコセイないんですねしっかり対応してくださいってあの会合で申し伝えた通りですので、
0:41:20	そこはよろしくお願いします。その辺大丈夫ですかね。今日葛西だけじゃないすからね。
0:41:28	拝承しました大丈夫ですよろしくお願いします。
0:41:31	そういうことで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:33	ラップアップは一旦区切ってよろしいんですか。どうぞお願いします。 7 番の、はい。
0:41:40	だけにならない 440V 以下回路 D 可燃物として計上されてることを記載 することってこれってどうやって記載するつもりだ。
0:41:53	区画内の可燃物間の関連ケーブルは可燃物として、
0:41:58	計上するっていう。
0:42:01	ルールを出そうかなと思っていました。すみません、こちら辺に書こう とされてました。それは想定笠間丸井、43 ページの①番の、
0:42:11	送風火災に対する考え方というところでどっかで補足していただけるよ うなことになるんですかね。
0:42:19	要は河成施設火災が発生しないものとするってやった後に何か、そこに すぐ下なのか、ここでずっと点がずっとついてるところの一番最後の次の 44 ページぐらいのところに*賃貸等がついてるんで、
0:42:34	こういう感じで、アスタリスクみたいなのをつけてしたところで、と か、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:40	あとは影とはしないけれども可燃物として分け計上して計算するものとするとかいうふうに書いていただければそんなイメージでよろしいんでしょうかね。
0:42:53	そうですね。43 ページの、
0:43:00	なんだろうんとしたらばどうわあ、あれですよ。
0:43:06	可燃性物質のうち除くものしか書いていないので、
0:43:10	ブーントイレルーそのケーブルみたいなやつは、逆に入っていない状況なんですよね。
0:43:18	なんですけど、この辺にうまく入れ込まないといけないんだろうなっていうふうに、
0:43:23	すいません思っていたというところではわかります。いやちょっとそこから辺、どういう書き方されるか、書き方が間違えると、また5回の話にまた繋がるかなとちょっと気にしてやったんで、
0:43:38	どうだと、裏面の8番のところですけど、ここはご理解いただけてるとは思っはいるんですが、
0:43:52	火災区域、外へと最後に書いてあるけれども、ここについてはより詳細に多分検討するためとかいうことで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:03	各システムに対して一番クリティカルに影響すると思われる火災をそれぞれピックアップして、想定火災一、二と分けて、強化するとかいうことです。ね書いていただければと思っはいるんですけども。
0:44:17	その辺マネージャあてましたかね。
0:44:24	はい。
0:44:25	大丈夫だと思いますはい大丈夫です。はい。一番怖いのが、大丈夫だと思いますって言われると怖いんです私も。はい。大丈夫ですって言っていただけたんでよろしくお願ひします。
0:44:38	はい。
0:44:44	私はそういうところありがとうございますはい、じゃあそういう感じですので、あとは皆さん、皆さん、JAEAの方申請者側でですね対応は引き続きよろしくお願ひします。
0:44:55	ラップは一旦区切りますのでここで録音を終了します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はいでは先ほどラップアップ、終わりましたから先はですねちょっとこれまで、まとめ資料を出していただいておりますので、その関係でですねちょっと、
0:00:12	成果で聞きたいことを順番に聞いていきたいと思っています。
0:00:17	お手元にまとめ資料があるとお話がしやすいんですけど、JA側はこれまで提出されたまとめ資料ってお手元にございますでしょうか。
0:00:29	はいございます。ありますか。そちら来ていただいておりますお二方。よろしいですか。はい。ちょっと順番にいきますので、技術的能力のところですね情報をお聞きしておきたいですね。
0:00:45	ここはどっちかっていうと審査の中では大体こんな感じだよね分と終わってたんですけどちょっと細かく見ると、何かこれってどうなってるんですかねってのがちょっとあったんで、
0:00:56	そこも確認したいなと思ってるんです。ちょっと順番にいくんですけどね。
0:01:01	指針の関係でいうと設計及び工事の業務っていうのを見ることになってまして、皆さんのため資料見るとですね、高速実験炉部っていうところと、放射線管理部っていう人たちが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:13	これらを担当しますよと言ってるんですけど、権者数がね今よくわかんないんですよ。地盤改良とか建物の話も今回入ってるし、建設部の位置付けっていうのは不明確なんで、これ何かわかるようにしてもらえませんか。
0:01:29	てことですね、ここをどうでしょう。
0:01:33	例なんですけど以前、地盤改良の責任所掌に関してのヒアリング、
0:01:44	やっていただきましたけども、
0:01:47	そのときにも議論になったんですけど、建設部は基本的には部外の組織なので、はい。なんだろう、外注に近いんですよ。
0:02:00	外注に近い。はい。
0:02:03	なので、我々の財政の中でやるというよりは、
0:02:07	当調達管理要領の中でも、何だ、機構内外注みたいな扱いで、
0:02:14	やってもらうような、
0:02:17	形になってるのはそれはねそれでもいいけど、それを変えてもらわないといかんなあ。
0:02:24	だってそれ、一般の物品管理と一緒にしょ。私益激務きよ、役務外注なんだから、そうすると受け入れ管理とカー向こうのヒンショウがどうか

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>って話もあるわけなんでそのいい加減なところに当然出さないっていうのと一緒に、</p>
0:02:38	<p>ちゃんとしたところだから出すんだって話になるわけで、責任持ってるのはこのお二方でしょ。高速の実験の分っていうのと、放射線管理部っていうところが責任もって</p>
0:02:49	<p>調達を管理するわけですよ。そこはわかるようにしてもらわないといかんですねえ。</p>
0:02:58	<p>それは設計管理の方でやるんだったらそれでいいんですけど、今だって全く見えないからね、ここ。</p>
0:03:06	<p>会長が一度結構なんだけども全く見えないから、それはちょっとわかるようにして欲しいな。</p>
0:03:14	<p>例えばこれ、何て言うんですか常用としてのってことではあるんですけど、何て言うんですか、常用っても濃度の、今後、改造して、建設のときだってそうでしょうし、そんな時に、</p>
0:03:29	<p>來住だから関係ありませんとは当然言われないんでしょうから、何か書いてもらおうべきだと思うけどなあ。</p>
0:03:37	<p>外注で突然どのメーカーに出しますまでは別に出さないの、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:43	いやそれ非公開だったら、確かにねどこ総研に出すと金戸十河組に出す ってというのは書けとは言わないけれども、御社の中のところで、建設部 以外に何かがあってそこと競合するわけじゃないでしょ。
0:03:59	それは変えてもいいんじゃないの。
0:04:02	基本的にはどこで読んでるかっていうと、
0:04:06	例えばこの10ページの4とIIの(1)で、結局品質マネジメント計画を 策定して、活動の実施をしているので、
0:04:16	ここの範疇の中での部分と活動の一環になるんですよ。
0:04:24	データは、本当そこが、
0:04:27	もう少し見えるように、
0:04:29	書こうかっていうコメントは、理解はしたので、
0:04:33	ちょっとすみません、全体に関わることなので、
0:04:37	うちの施設安全管理相当相談した上で、どういう書き方にするのが適当 なのか、っていうところそもそも、
0:04:46	向かっことの形っていうのも含めてちょっと確認させていただきます。
0:05:03	そうですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:05	<p>というので、ちょっと審査官からの意見も欲しいんですけど、僕はやっぱり書くべきだと思ってますけどねそこまでいらんんじゃないかっていう意見もあるかもしれないんで、あと発電所例言うとな、やっぱり小谷野発電所っていうところはやっぱり</p>
0:05:19	<p>なんていうんですかいわゆる技術課っていう外れ担当してる場所と保修課っていうところと、あと土建あるですね土木建築課ってあって、やっぱり保修課は一応補修担当してるんですけど、土木建築部ってというのはやっぱりそういう特別にそういうところなんて建物と、</p>
0:05:34	<p>とか地盤とかね見てるところがあって、</p>
0:05:37	<p>来週とは言わないけど、やっぱりそこに頼んでやってもらってるっていう点是一緒なんだと思ってるんすよね。ただそれが発電所1個しかないんじゃないくて、皆さんの場合はHTTRもそうだし、JRR水もそうだしみんなでね、共有してるっていう。</p>
0:05:53	<p>だからそう言ってるんだろかなとは思いますがけれども、</p>
0:05:58	<p>違う違う変えるよとかっていう話なんですよ。権力でね、切れないじゃない、能力的に専門家じゃないから。</p>
0:06:06	<p>それはやっぱり機構の専門家見てるって話。そうですかと僕は思ってた。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:14	知久三田組織的にはどこに入ってるんですか。
0:06:18	本というのは本当組織に入ってくるので、5ページに大洗研究所のありますけど、当然そこにちょっと入ってこないっていう形なんですよね。
0:06:34	電力の中で僕屋さんが言うてみるって言われたらそう変わってきます。
0:06:39	駄目ですね。
0:06:44	なんていうのは、外注しちゃ駄目ってわけでも何でもないの、ただど ういう管理体制でね、こういうのをちゃんと面倒見てるんですかってい うのはわからないからわかるようにしてくれっていうのがリクエストな んで、わかるようにしてくれればいいです。
0:07:00	はいちょっと検討はもう記載方法については、
0:07:09	はい。それはリクエストなんで、ちょっとね、これ見てませんとかって いうのはねちょっと困るので、何かわかりそうですね、はい、共用部の 品証とおっしゃってるっていうのは、地域、面白い外注が外注でももち ろんいいです。はい。
0:07:25	外注って言い方するかどうかあれだけどね、もう本部がヒンショウがあ るもので、総務部の人に見てもらってるということでもんね。だから

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>障害の組織 2 出す場合っていう、そういうときの説明は入れるっていうことですよ。そうです。</p>
0:07:41	<p>はい。九州のやり方あるから、多分、他部署にすればいいんですけど、品質保証って思わない研究所で一つの印象なんすか。</p>
0:07:55	<p>蓬萊研究所で一つの一応、そうですよねと。</p>
0:07:59	<p>ふうんは相談件数は別になって、原科研協会の方で、原科研は原価フィックの認証それで原価計の品証とは非常に別のものってことですね、別のものですね、</p>
0:08:13	<p>うん。</p>
0:08:14	<p>だから、準備と、こっちは高浜発電所こっちは大飯発電所等でそれぞれ発電所ごとに印象があるからそうなんですけども関西電力としての品証は 1 個だよ。そういうそうですね G A としての品証 1 個あるじゃない。本当はその発電所は発電所ってそういう研究研究所でね、研究者運営印象になると思うけど。</p>
0:08:33	<p>その家々っていう組織としての品証は 1 個なんじゃないすか本当は。</p>
0:08:39	<p>事務長がとって当たり前ですよ。そんなもん、トップマネジメントってそういうもんだから。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:45	ローカルの印象は、それはそれでいいんですけど。
0:08:48	だけどJの品証ってやっぱり1個の体系の中に入ってるんじゃないですか。そうでもない。
0:08:55	印象側ですけども、トップマネジメントになってるっていうのは、そういうふうに決まってるって、ちょっと
0:09:06	適切かどうかってのはあるんですけど保安規定に基づいて、一応品証を定めるという形になっているかと思うんですけども。
0:09:16	そういう意味では許可を終えた事業所ごとに、そういう保安規定ですか、
0:09:24	品証といったものは定めてやっていくという形にはなっています。当然共通容量ですとか、そういったものは本部で見べきところは本部で、
0:09:34	見えていますけれども、
0:09:36	一応立て付けはそういう、そういう形になっていて、カクウ拠点というか、その許可単位ごとに、
0:09:45	そういう形で品証を用意して、それは理事長のトップマネジメントの下で管理している等、そういう、
0:09:53	状況だと認識しております。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:57	<p>その他に建設部は直接研究所単位ではもうないからどっか、本部組織なのかどうかわかんないですけどに入ってるってことなんでしょう。それはそれでちゃんとした品証システムがあって、外注しちゃって大丈夫な人たちだってそういうことを、</p>
0:10:11	<p>何でしょう、それはそういうふうに言ってもらえればいいんだろうと思います。</p>
0:10:17	<p>はい。それで直近なかったことはそこあと通常運転時に限らず自然災害事故時の非常事態における運転保守管理ってのはどこが担当するんですかっていうことで、これはですね、</p>
0:10:33	<p>運転保守の業務っていうのは共用に入ってからずっとってことなんで結構期間長いんですねズーッと共用入ってからずっと、そのあとは全部運転保守の期間に入るので、指針の言葉で言うと、</p>
0:10:46	<p>そうすると一いろんな災害があるかもしれないし、何か事故あるかもしれないとこういったところはどこが担当するんですかっていうのは今の資料だと見えにくいんですけど、ここってのは何かあるんでしょうか。</p>
0:11:03	<p>これ3ページ4ページの穏当方針のための組織っていうのと、はい、わかりづらいっていうイメージですか。何か災害とか特別に見えないけどもそこで全部見るってことでいいんですか。そうすると、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:18	そうですね。
0:11:22	ああ、なるほど災害の時についていうのか、あとトラブルとか、
0:11:27	災害に限りませんがね、何かトラブルとか事故時とか、そういうときにどこ、どこがちゃんと旗振って、収束まで持っていくのかみたいなのところですね。
0:11:45	そういうのって何か決まったりするのでしょうか。
0:11:50	次、事故時の組織は、
0:11:57	事故対策本部できて、この
0:12:01	組織のもとで、事故の
0:12:06	措置ですとか復旧活動を行う形にはなりますんで、その時上は、
0:12:10	現場対応班という形で、その中での運転の操作が必要なものがございますので、現場対応班の活動として、運転操作等を行う形になるかと考えております。はい。わかりました
0:12:26	なんかそういうのをわかるようになんないかなあというリクエストですね。
0:12:32	そういう意味では、これもここだからどう書き下すかって話だと思うんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:39	4、4 ページの真ん中辺に、危機管理課長がってというのが、
0:12:48	米のアスタリスクの4の四つの三つ目ですかね、以上の場合に講ずべき処置に関する整備及び支援に関する業務並びに総合的な訓練に関する業務を行うってのがあって、
0:13:02	今ここの整備された体制の中に、今度組み込まれる形になってくると。
0:13:10	いうところで、はい。
0:13:13	この非常の場合に講ずべき処置に関する整備とは何ぞやっていうのを、
0:13:19	さらに保安規定の下に今度要領があるわけで、
0:13:25	そこまで書く数、
0:13:27	どうかっていうところで、この危機管理課長ってというのは自然災害事故時ん時にこう何かやるっていうそういうことになるんですか。でも何かさっき、そうじゃなくて、それ、その体制を整備するのが危機管理課長で、で整理された。
0:13:42	本当体制の中のトップが所長になっているよう現地対策本部があって、本部長が所長で、
0:13:49	上で事故の場合は、現場指揮所が常用によって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:54	プラント対応班だったかなっていう形で、常用が動くってというのが、この危機管理庁管理課長が整理した体制の中で決まっています。
0:14:05	だってこれ見てるとさ、し、
0:14:08	総合的な訓練だとか整備だとかねそういう話なんであって、これ平常時の話でしょ、平常時にこの人はそういう非常時を想定してね、いろんな準備をしていく人なんですってということだったって。
0:14:18	何かあったときにこの人が何かやるわけじゃないんですよ。そうすると今の説明ではないわけですよ、準備はするけど、本番ではこの人は出てこないんだから本番時誰がどうするのってというのが、
0:14:29	わかんないじゃないんですか。所長。
0:14:32	宮所長でいいですよ。はい。
0:14:36	と言いました。多分今まで何だっけ、Bビューとか
0:14:42	通信連絡とかあの辺今の体制の話をさしていただいているところもあるの で、はい。それに関する記載を、ここにも入れた方がいいってことですね。そうですね

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:56	通常運転だけじゃなくてその運転保守っていうのは、期間が長いですよと、期間が長い間にいろんなことが想定されますから、それはちゃんとね、体制があるよってことがわかるようにして欲しい。
0:15:08	ということです。
0:15:10	おりますと、れると思います。
0:15:13	あと何かありますか。いいですか。今の話的にはそうですね。だから、多分業務計画上、防災業務計画上の体制があると思ってまして。
0:15:23	それは多分過渡事項とBDBAの体制の連携とか、
0:15:28	こっちで同じだと思ってはいるんですけど、そういった話が、
0:15:33	入ってくれ、くださぐださいっていうイメージで我々は思っておりますので、お答えいたしますところと、
0:15:42	はい、わかりました。
0:15:47	そこはそういうところで問題意識としてわかってもらえばいいですよ書き方はね基本申請者側におまかせになっちゃうのは仕方ないので、まず僕らの問題意識としては、建設部っていうのがね今まで何回も登場してるんだけどいまいち。
0:16:02	ここの、何だろう、技術的能力以上わかんないって話と、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:07	あとは災害時のね、担当とかもちょっと見えにくいじゃないですか。通り軽水炉でも結構議論なってるからね、なかなかきやいけないので、こういう指摘をさせてもらってます。
0:16:18	はい。
0:16:19	あと、技術者の確保っていうところで、これもちょっと書けっていうよりはあればってことなんですけど、ナトリウムで9回の高速炉ってことでさんざんナトリウムの議論をしてきましたと。
0:16:30	ということで、何かナトリウムイトウするなんか特例な技術者とかねそういうのがあるのであれば、何か入れといたらどうですか。せっかくやってることですからって思っていましたけど、
0:16:41	どうだろうか。今しか、確かにコスト1時間後1週間ちょっと外してよろしいですか、すみませんじゃあちょっとその間雑談してもらって山をしてもらって、
0:16:51	ちょっと山中杉森芦田の所は話を、ちょっと休憩しますか、提示してま
0:17:07	す。 はい。中断失礼いたしました。はい。それでは続きを、どこまで来まし たっけ麻生かなという文章の話をちょっと言いかけて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:16	<p>なんかそういうのがあったら積極的にこれはいいことだから書いたらどうかなと思ってご提案したんですけど、何かありますかこういうのって、特にない。</p>
0:17:25	<p>越智さん、何か。</p>
0:17:27	<p>僕にそこまで書く話じゃないでしょ。そうですか。じゃあ、いやよく軽水炉だったら炉主任B T、あとは、</p>
0:17:40	<p>交換とか、この辺はよく書くんですけど。</p>
0:17:44	<p>軽水炉とは違うのだが何かってあんのかなと思って提案しただけですけど別に嫌だったらいいですはい。はい、じゃなければいいですよじゃ次へと。</p>
0:17:56	<p>工事設計工事後運転保守管理の経験で、下へ国内外の施設の技術者派遣とかトラブル関係の情報収集ってこういうのって何かやってらっしゃいますか。</p>
0:18:07	<p>外国の研究機関と何かカートか、そこへ。</p>
0:18:10	<p>今はないかもわかんないんですけど、今後将来に向けてあるとかかかってやっていたとかね、そういうのもあるんじゃないかなあと思ったんですけど。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:24	過去にやってた経験はありますけれども、はい。
0:18:28	ここに加久藤素行、なんだろう。補償しなきゃいけなくなっちゃうの で、
0:18:33	いやそんなネガティブにとらえないで欲しいんだけどなあ。
0:18:40	田畑さん知った保証ってどういう貢献が嫌なので、最後にありますけど も、一応高技術者に対する教育訓練っていうところで、はい、12 ページ の話ですよ。
0:18:56	一応他の原子力施設における事故トラブル事例の周知等の安全意識向上 教育みたいな話が、
0:19:05	当然やってきてますし、ハードの教育訓練っていう観点で、うちの人材 センターの講習なんかも受けてるっていうところで、
0:19:14	一応そういうところ教育訓練を充実させてるっていう。
0:19:19	ところかなあと思っています。
0:19:23	そうですね。じゃあここにあんまり、
0:19:27	海外との、国内外の関連施設っちゃうのはあんまり、
0:19:32	書くのは、
0:19:33	ネタはない感じですかね。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:36	あと自主的な安全性向上対策の経験っていうのは軽水炉だ東翼 3.11 後の緊急安全対策の実施でやってたりするんですけど、皆さんがそれに相当するものとかあったりします。自主的に何かをやっている。
0:19:51	特に規制がうるさいこと言わなくてももう自主的にこういうことやりましたみたいなの。
0:19:59	別にこれなければいけないんですけど温かいあったらこういうのは積極的に書いてあるのでしょうかという提案です。
0:20:07	はい、じゃあ、そこはなければ特に良いか何かあるんじゃないかなと思っただんですけども、
0:20:16	いや、あんまり出て来ない。
0:20:19	違う。いや、いや係留はうちは 3.1 ですよね。ずっとやって繋がってない。
0:20:30	すみません。
0:20:36	インターワークスです。
0:20:40	すみません、出てこない。
0:20:46	今はないですね。はい。何でうそその昔にやったかと言われるとその昔には、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:55	ありますけどちょっと今後のこれからの流れで、やりしまた出てくるかっていうのが、
0:21:02	今ひとつまだ想像がつかないので、
0:21:08	はい。じゃないな。いやしょうがないはい、えっと、あとは品質マネジメントシステムを意識するために基づいた規定類を示して欲しいっていうことで、多分弱の4111とか何かあるんじゃないんですかとかねそういうの何に基づいてこのマニュアル作った場合、文書体系がどうなるかってのはちょっと今の資料だと見えにくいなと思いましたと。
0:21:30	ということですけど、この辺はどうでしょう。
0:21:34	そうですか。はい、わかりました。
0:21:40	何かWANOとかそういうのをやってたり、開いてたりしますかということらしいんですけど。いや、いや、やってない。
0:21:57	400日を中断し、
0:22:01	なんか結構、そっちいるでしょ。出てくる。置いてんじゃないんですか。
0:22:12	みたいなね。うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:15	これ、今上から順番にやってたけど飛田さん渡瀬てるんだったら 5030 先やった方がいいのかな。すごい。すいませんなんか昨日聞かないこと をしてしまいました何か。
0:22:25	お持ちの方がいるから、53 条からスタートしていいですか。そうしまし ょう。
0:22:30	2 ページ、
0:22:32	はい特にこちらはこちらで仕事をしますので全く問題ないんですけど、
0:22:37	どうもそれで結構な話。
0:22:45	あまり、申し訳ないのでちょっと 53 条のほうを行ってよろしいですか ね。
0:22:52	今言う 6 の関係のところからちょっとお聞きをするんですけど、
0:22:58	この炉心の燃焼状態は、標準平衡炉心の運転サイクル初期とするってい うのが解析条件で書かれてあって、これ初期が厳しいんですかっていう ところなんですけど、ここ何で初期にしたのかっていうのは、
0:23:13	説明をして欲しいなあと思ってお願いしたいところです。これはお願い しても大丈夫ですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:21	これは私の方からですか、それとも山本さんの方からどちらかがよろしいでしょうかね。
0:23:26	はい。私の方から説明しますし、いたさせていただきます。はい。どのようにまとめし、ちょっとあれですね改訂したまとめ資料まだそちらの方に送られていないということでね金曜日終わったんで、
0:23:46	でしょうけど、ちょっとまだね見えてないんですはい。本当、黒田さんのことで
0:23:53	あれは駄目、共有できるんなければ口頭で説明させていただき、考え方はいいですよ資料にも反映して、それでここで調べさせていただくということで、
0:24:05	希望の今回優良ふうのみだけではなくですねすべてのこの有効性の評価、黒瀬消防士とかの格納容器破損防止方策の有効性評価の、
0:24:19	想定している炉心というのは標準平衡炉心の初期燃焼初期の炉心の特性に基づいて評価を行ってきております。
0:24:30	ただ燃焼状態の、によるその炉心特性の変化とかですね。
0:24:37	或いはそういう、それにつきましては不確かサーの幅として、例えばボイドは反応度であれば

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:48	±数 30%をとっておりましたその中の 2、幅として評価は行っている と。
0:24:58	ということで、まず
0:25:01	今後、どこでそういう説明そのまとめ資料の中で行うかというところの 有力のところということではなくて、もう少しその前提条件となる解析 条件の設定を行っている。
0:25:13	説明している部分部分がありましてそれが別紙の 4 になっています。そ こで有効性評価における解析条件の設定という、
0:25:25	貸付条件設定考え方とか共通の解析条件、
0:25:29	ご説明している部分がありましてそこで、まとめて当園は、標準平衡炉 心燃焼初期の、
0:25:39	値を使うということを記述しようと考えております具体的には別紙の 4 の 2.4 の反応度係数或いは 2.5 の崩壊熱の記述のところに、
0:25:52	解析で使用料は、使用する反応度係数は標準平衡炉心の初期のノミナル 値、最適評価値を用いると。ただ不確かさの影響評価ではその計算コー ドの不確かさとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:05	<p>或いは熱膨張の不確かさ率の不確かさ等を考慮してさらにその上で炉心構成の変動とか年、燃焼状態等による幅、</p>
0:26:16	<p>もうすべて考慮した幅を設定すると、改正計画厳しくなるように伝えたりしましても、または最小値を用いるという説明を加えさせていただいております。</p>
0:26:26	<p>また崩壊熱につきましても、</p>
0:26:31	<p>連続運転で炉心燃料がその標準平衡炉心の平均燃焼度に到達する保守的な想定として、評価された崩壊熱を使っている、この崩壊熱についてはそういう意味で</p>
0:26:44	<p>燃焼初期ではなくて燃焼のちょうど平均燃焼度ということで評価した上で、さらにその燃焼状態の変化も考慮した上で</p>
0:26:55	<p>これ10%を安全用として見込んだ値を用いているということで、すべてそういう不確かさを包絡するような設定、不確かさを考慮するという、</p>
0:27:07	<p>扱いにしているということでもあります。考え方としてはそういうことで評価を行っているということになります。はい、じゃあその点は少し解説をしていただいと。</p>
0:27:18	<p>あと、この関係でもう1個気、ちょっと事前に言ってなかったんですけど聞くと、燃焼状態がPOCでやるって話ですけど、これ、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:28	比嘉被ばくちゅうんですかね何て言うんでしょうセシウムの量とか放出量見てますけどこの時だと燃焼進んだ方が厳しいのかなと思ったりもして、
0:27:39	コンテナの評価とかやる時には、例えば、E O Cとかそういうのって、特に使い分けたりするんですか、その辺はどうですかね。
0:27:47	これ、今の有力じゃないからちょっと議論の中でもちょっと別の話だから、飛田さんじゃないのかもしんないですけど。
0:27:55	ちょっとそれ確認させていただいてよろしい。はい。
0:28:00	全部B O Cでやってるのか、何かその厳しいように何か使い分けてるのかっていうんだったらそれはそういう説明にして欲しいと思うんで、そこは、
0:28:11	解説して欲しい。
0:28:15	はい、了解いたしました。はい。
0:28:20	これお聞きしたいのはこの文中で書いてて、読んだんですけどどういうことかなと思ったのは照射燃料集合体なんですけどね。これ炉心燃料集合体に置き換えるとドライバー燃料にしてるってことですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:34	<p>ただしってって、集合体出力流量、あとは係数は照射燃料集合体の値を用いるって書いてあるんです。これちょっとどういうことって思っ て。</p>
0:28:46	<p>出力はそのままって事なんですかねこれ、どういう保守性なのかがすい ませんよくわからなかったんで解説してもらえませんかここは。</p>
0:28:54	<p>はい。これ保守的な想定とかっていうことではないんですけども考え 方としましては、</p>
0:29:06	<p>清加藤の場合はこれ、ドライブ燃料に置き換えてさらに出力を、ドライ ブ燃料のもの、具体的に数隣接の集合体のものに置き換えて燃料の装荷 量をふやした上でさらに、</p>
0:29:20	<p>出力もそれに応じて炉出力も上げたような扱いをしてるということ でこれはほぼ完全に保守側の想定になってんですけどこれ金過程の想定 でありまして、ここは</p>
0:29:32	<p>これもいずれそのまとめ資料或いは申請書のほうの記載に追記させてい ただきたいというふうに考えているんですけども。はい。照射燃料集 合体っていうのはそのときの照射試験に応じていろいろ形状が変わって いますしまた、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:49	炉心の燃料集合体に比べるとさらに内部にコンパートメントを持っていたりして非常に内部構造が複雑であるということで、その燃料要素の形とかその組成も異なってきておりますので、
0:30:02	これ炉心燃料集合体等を同様に忠実にモデルとモデル化するということが合理的ではないと、まだ一方だと考えておりますんでまた一方、その燃料の装荷量もうね炉心燃料集合体に比べて非常に少なくて、
0:30:17	これにこの燃料少数照射燃料集合体がございますね、長谷損傷が発生したとしても、その事象推移に与える影響は非常に小さいと。
0:30:28	ということはもう明らかであるということがとっております。ということで、今回の起因過程の解析の中では、照射燃料集合体は、
0:30:38	炉心の燃料集合体に置き換えた。
0:30:43	ここに記述した通りに置き換えとった上で、ただその集合体の出力とか冷却材の流量とか反応度係数はその照射燃料集合体の値を用いますということにいたしております。
0:30:55	こういった値を用いるとこの照射集合体、
0:30:59	通常の燃料集合体で落ち置き換えたその照射燃料集合体では、破損は生じなくなりますので、そういう意味でこの照射燃料集合体での破損は考えてないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:11	<p>いう前提条件で評価を行っております。一方具体、実際には万が一ここで破損が生じたとしても燃料の委員会総会は非常に少ない中 5 体です で、</p>
0:31:25	<p>それはそういうふうに与える影響は小さいだろうという考えでそういう扱いにしているということになります。そういうちゃんと理屈があってやってるんであればそれはぜひ解説していただきたくて。はい。今お話のところはぜひ文章にしていきたい。よろしくお願いします。</p>
0:31:44	<p>はい。</p>
0:31:45	<p>はい。続きまして、これも有力の金員仮定の話なんですけどすみません、ページ番号はですねまとめ資料の提示で書きちゃってるんで、61 ページでって言ってますけど、今新しいのだとてずれてるかもわかんないですね。</p>
0:32:00	<p>不確かさの条件を詳しく記載していただいております E L 負の場合だと F P ガスの保持量とかナトリウムボイド反応度と書いていただいて、あと U T O P の場合も、なんかいろいろ書いてますもんね制御棒の引抜反応度とかも含めて書いてくださっていますと。</p>
0:32:17	<p>それぞれは書いてもらってんすけど個別の結果がなくて、基本ケースとどんなところに違いがあるのかっていうのがわからないんで、これは何</p>

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>か結果を示して、良い内容がないっていうのを言ってもらった方がいいんじゃないかなと。例えば、</p>
0:32:34	<p>基本検査と破損体制とか中国書いてるわけなんで、それが多いのか少ないのかとかね送れるのか早まるのかっていうのは何か書いてもらった方がいいんじゃないかと思うんですけど、どうでしょうかね。ここは、</p>
0:32:46	<p>まとめ資料まとめ資料の本文、或いは申請書の方にご指摘の内容を具体的に追記しようというふうに考えております。はい。ただすべての今日</p>
0:33:01	<p>不確かさの影響評価係数を記載するというのではなくて、最も影響が大きかった。</p>
0:33:08	<p>ポイド反応度を振ったケースについてです。記述を充実させていただき、させていただきたいなというふうに考えております。他の不確かさの場合ですほとんど、</p>
0:33:19	<p>自説神経に影響がなかった、影響がなくてですね、沸騰開始時点とか或いは、燃料が破損した時刻とか、或いは燃料損傷した燃料の集合体の数も、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:33	基本ケースとほとんど変わりがないので、注ぐの説明は割愛させていただきますまして、一方そのナトリウムボイド反応度振ったケースについては
0:33:43	沸騰開始時点とか或いは燃料の崩壊次回破損した時刻、或いは損傷した燃料集合体の数も、2週基本ケースが任意であるところご集合体増加しているということで、
0:33:56	どう、どうしてそういうことになったのかということも含めて少し簡単な説明を追記させていただきたいというふうに考えております。
0:34:04	具体的に詳細の内容につきましては別紙の8-10頁、これまとめ資料に検討しているんですけども8-14の中にすべてのケースの結果についてまとめた。
0:34:15	その資料を添付させていただいておりますのでそちらを参照していただきたいということで、本文中にはこの最も影響の大きかった後リード反応度変えたケースを保守的に考慮したケースについて説明させていただければと思います。
0:34:30	1個だけ聞いてですか。一番下アリヨシです。
0:34:36	しかも最初のご説明で、燃焼措置を選んだ燃焼状態の相違は、反応度数の不確かさの幅で設定した。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:47	<p>という説明は、炉心損傷防止措置の解析だったらよくわかるんですけど、この金庫てみたいなところになるとまた違う理由なんてないですかね。</p>
0:35:00	<p>このボイド反応度と門倉最初の説明の扱いと違ってません。</p>
0:35:09	<p>藤アリヨシさんのご指摘はその反応度係数以外の影響があるのではないかとというご指摘でしょうか。</p>
0:35:18	<p>いやちょっとはっきりさせたいのは、</p>
0:35:22	<p>連勝書記を選んだといったところで、だから先生の説明が必ずしもその格納容器破損防止措置の方まで、</p>
0:35:33	<p>有効でないんじゃないかと思っただけなんですなんていう、</p>
0:35:40	<p>うんうん。</p>
0:35:41	<p>ちょっと今これ国会ドップラとか幸田本部のその不確かさ幅まではちょっとよく覚えてないんですけど、</p>
0:35:50	<p>13条からの流れでいうと、こういう全部ある厳しい方向に組み合わせましたよね。不確かさ幅を設定する形として評価するために、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:05	ここまで来ると、もう最適評価だから、標準平衡炉心でまずは解析やって、この金算はその標準平衡炉心の美容師に対して、さらに特別にこの負担ですか。
0:36:20	半日プライムそのパラメータを使ってこの表示良心的に対して売った、個別にで一番厳しいのがV反応度と言ってるってそういうふうに聞こえるんですけど、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:36:35	はい。その通りですそのボイド反応度を保守的に考慮したケースのボイド反応度の不確かさの幅というのは、ノミナルケース、基本ケースは、
0:36:47	標準平衡書照射初期の炉心の核特性に基づいて設定をしてるんですけども、それに対して様々な不確かさの考慮する不確かさを考慮する中には、
0:37:00	その燃焼状態の影響も考慮した上で考慮した不確かさをボイド反応度に対して考慮すると、今回のような結果の違いになると、そういう説明になります。
0:37:14	うん。ボイラーのウイルス幅に燃焼状態の不確かさを考慮されてるってことですね。
0:37:20	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:23	代表で1個書けばいいんじゃないんですかっていうのはね、多分書き手としてはそう思うのかもしれないですけど、僕らは、
0:37:33	結果をまとめるときにねそれをですねちょっとやっぱりそれぞれ書いてもらいたいなと思ってるのが一つあって、それぞれっていうのはここに出てるのっていうのは、前のスライド資料でも見てるんですけど、金家庭の重要現象だって言ってあげられてるものなんですよ。
0:37:50	この重要現象に影響スルーパラメーターの感度がどうであるかって見て結局変わらない退職とかないってのは結果としてそうなのであって、
0:38:00	重要現象として選ばれたわけですから、それがどうであったかっていうのはね結果として書いていただきたいなと思っているんです。結構、その中でナトリウムボイド反応度が一番、
0:38:13	大きい影響を持ってるっていう結論になり、だとしてもですよ、金過程のノミナルの結果から変わりはないっていうのが多分結論だと思うんですよ。
0:38:24	今日いろいろ見たんだけど、調書はね燃料の破損台数増えたりなんかするんだけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:29	<p>預金過程として理解のままね、次のところに行くっていう点は変わらな いわけだから、そこはやっぱりこう説明した上で、そうだっていうふうな 結論に、</p>
0:38:38	<p>すべきじゃないかなとは思ってましてそう言いました。わかりましたそ の現在の記述の中でもですね最も影響の大きな影響が出た、そうした中 ナトリウムボイド反応度の</p>
0:38:52	<p>ケースなんですという説明をした上で、その場合でも事象推移に大き な、金貨でそれからその後の遷移過程の事象数に大きな影響、影響を与 えることはないという結論に</p>
0:39:02	<p>してはいるんですけども、それに加えて、他のケースについてもその 影響というのは例えば、は燃料の破損事故食うプラスマイナス1%とか 2%の辺変化しかなかったとか、或いは、</p>
0:39:16	<p>燃料破損した集合体は数数は変わっていませんというような説明を加え ることができるかと思います。はい。ぜひお願いします。その結果ちょ っと、確かに確認したのだからっていうところはちょっと我々の、なんで審 査の</p>
0:39:31	<p>結論になりますので、そこはひとつぜひお願いします。はい。はい。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:37	次に行きましてこれ機械的応答過程の話も似たような話で、これ結論としてはですねもう初期、初期条件としての放出熱エネルギーの大きさが最も大きな影響を持つって書いてあってこれあれですよ
0:39:52	2次元体系でやったケースっていうのがもう平均温度は炉心平均温度だけ高くなるから、あれで見えれば十分ですっていうのは結論としてはわかる。
0:40:05	出まして審査会合でもそう説明受けてますけども、
0:40:08	ただそれ以外にもいろいろ検討されたわけですよ重要現象それぞれ取り出してきてそれぞれ影響を見て、機械的エネルギーがどうであったかっつのはまとめ資料に書いてあるんですけど、
0:40:21	ここもですねやっぱりこう上選んだものがどうであったのかっていうのは結論として書いて欲しいなあということで、同じ考え方ですね。それで、初期の影響が最も大きいんだっていうのは結論として変わらないのは結構なんで、そこは変えて欲しいと思う。
0:40:36	ここも述べます。
0:40:39	はい。了解いたしました確かに重要現象のそのものも評価結果評価結果の部分に、では説明していませんでしたので、こういった現象が重要現象であるかという説明を加えた上で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:53	<p>一番影響の大きかった、不確かさはやはり扇形の二つの差フォースエネルギーの大きさであるという説明を加えさせていただきます。はい。ありがとうございます参考までに僕らどういう考え方で、皆さんの血議論をまとめていこうかなって考えていくと、</p>
0:41:12	<p>まずノミナルの話はノミナルであるわけですね。ノミナルの話を聞いて、それで、</p>
0:41:17	<p>だけど、コードのくせだったり、パラメーターの不確かさっていうのがあるんであってそれぞれ見るわけですね影響見ましたと。</p>
0:41:25	<p>今日見たけども、結局、少々変わるんだけど、基本係数から逸脱しないとはね、結局その判断基準満たすことに変わりはないっていうのを確認した岩系なんですよ。</p>
0:41:37	<p>だけど、その基本ケースを不確かさケースが厳しいんであればね当然そっちで見るわけで、それ実際今やってるわけですね。その機械的エネルギーとかで言うとそっちの方が厳しくなるわけだから、2次元体系なんだからそういうのはちゃんと使ってやってるわけだから</p>
0:41:52	<p>どういう条件で考えて、ちゃんと不確かさも見てどうだったっていうのを審査書上書きたくて、こういうお願いをしています。はい。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:00	<p>だったら、挨拶防衛、F D S の事業というのはい、どっちかって私は今、これね前、実は聞いたんですよ。すいませんねこれ我々審査書をまとめるときに今ちょっと言いかけたんですけど、</p>
0:42:19	<p>大園くせっていかコードの不確かさっていうのと、あとパラメータの不確かさって分けて我々議論してるんですけど、その中で、前ちょっとお聞きしたかなヒアリング時に去年だったと思いますけど 11 月ぐらいに、</p>
0:42:30	<p>F P ガスの保持量ってパラメータじゃないんですかっていうことをお聞きしたらこれコードの中に決めてるから、これモデルの方の話だっという事で説明を受けてまして、どっちかっていうとこれはパラメータ振るんじゃないくて、コードのモデルの話だから、</p>
0:42:44	<p>コードの不確かさっていうのに入れることでいいんじゃないかって話を聞いたような気がするんですけどこれはそういう理解で合ってますか。</p>
0:42:52	<p>はいそのご理解であってます。はい、わかりました。じゃあここはそういうふうに我々としては整理させていただくと。</p>
0:43:00	<p>あとはですねちょっとこの機械的応答過程もう 1 回見直すとちょっとかなかわかんないところもあって事実確認なんですけどね。前のまとめ資料で言うところの 1390 ページとか、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:14	2377 ページのところで
0:43:18	すみませんもらったやつじゃないですけど1個前のやつで、
0:43:21	燃料からスチールへの2フェーズ以降っていうのをSIMMER-1 11コードでやってたと思うんですけど、それで何か熱移行速度を200 分の1にすれば試験結果とありますって話が説明されておりました。
0:43:34	これってしまう方に対しても同じっていうことでよろしいんですか。
0:43:40	はい同じになります住むアスリート質問、物理モデルは完全に同一とい うことなんですので、はい、島津で解析した結果をスマホでも同じ結果 になります。わかりました。
0:43:54	実際に3次元と二次元なので、数字が違う数値が違うんじゃないかと か、細かな数gが違うんじゃないかということになるかもしれないんで すけども
0:44:04	実際にはデジタル値まで完全に一致するようにコード設計というか、開 発しておりますので、もうこれは完全に同一になります。わかりまし た。そうすると何か検証自体はね、確かにSIMMER-111やって るって書いてあるんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:18	志間方だって同じってというのはねちょっと一言入れといて欲しいですね 検証したものだけしかやっぱり見てないって言われると困っちゃうから、もう一緒だからってということで、はい。ぜひそこは、
0:44:28	注釈を入れていただきたい。はい。
0:44:31	はい、了解いたしました。はい。あとはですね、1月17日のヒアリング資料でも一部その抜粋版ということで説明をいただいております、追記されてるところもあるんですけど、
0:44:45	このセシウムの放出量表カーですね、この解説の中で冷却材中の捕獲ですとか、格納容器床上での凝縮沈着等による除去を考慮して書いてあって、
0:44:57	5例ですけども、ちょっと除染係数っていう言い方が適切かどうかかわかんないですけど軽水炉なんかですと、格納容器での沈着っていうのを除染係数1だとか10だとか100だとかっていうのを、
0:45:09	ある程度見込んで、放出量って今書いてるんですけど、これ、
0:45:13	どのぐらいの除染効果を見込んでるのかっていうのも、解説して書いてもらいたいなと思ってるんですけど、これは書けそうですかね。どうでしょう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:24	これ山元さんから答えていただけないですけども、こちらを追記いたします審査会合でこれまで説明してきた資料の数値でございますので、それを補正書の天板にも追記をいたします。はい、わかりましたありがとうございますじゃ何かそういうふうに沈着量はどのぐらいを見込んでますってのが書けるってことですね。ここは
0:45:42	過剰に沈着して何か非安全側になってないっていうのを確認したいっていう意味合いでお願いしてるものなので、ぜひそこはお願いをします。
0:45:53	続きましてまた事実確認なんですけど、これもまとめ資料の1392ページのところですね。
0:46:03	これ機械的応答過程で出てる重要現象の不確かさの話で、ちょっとこれすみません、本当にわかんないから聞くんですけど、
0:46:10	重要現象四つ挙げて終わられていて、F C Iについては知名試験の解析結果からモデルの不確かさは小さいってもうすでに資料に書いてあるから、これはそういうことでもいいのかなと思ったんですけどこれは、
0:46:24	だから感度解析してないってことでいいんですかね。C Iについては、
0:46:30	はい。F C Iについて感度解析。
0:46:36	これはあれかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:38	今日いただいたんですがちょっと、F C Iにつきましては感度解析は実施していないんですけれども F A F C I が
0:46:50	発生エネルギーに対する影響を考慮するという意味では、モデルの不確かさ自体は実験解析で十分に小さいと判断しておりますので、菅高瀬君に必要ないと。
0:47:01	一方でその発生値に対する影響としては現象そのものの不確かさが非常に大きな現象になっておりますので例えばどこで発生するかとか、どう いうナトリウムと燃料の接触モデルになるのか、そういう現象そのものが非常に不確かさが大きい現象というふうに考えておりますので、
0:47:20	実際にはす、発生エネルギーを炉心の2ヶ所で同時に発生して、中心に普及すると、そういう解析をスマホを使って解析を行ってございましてその上でどれぐらい
0:47:33	の発生値に対する影響が大きいのかというそういう不確かさの影響評価は実施しております。はい。それで生過程側で見てるって話ですよ。一応そういう理解でいて、遷移過程が二つ不確かさを見てると、一つは
0:47:45	何か0、2次元側にすることでより保守的なあ業種を扱うっていうのと、今おっしゃっていただいた3次元でF C Iっていうの二つっていうことで、そういう理解でございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:57	<p>今のは機械的応答過程の話でいうと、特にこのFCIっていうものは、他のパラメータ解析はやってないように見受けられたんで今ここ、</p>
0:48:08	<p>店員さんとその通りになりますと、機械的影響、捨てもともとそちら試験そのものが</p>
0:48:17	<p>FC内容たピークの機械的エネルギー発生過程を模擬したの、次、かなり実機模擬性の高い実験だということでそれを適切に評価解析できているということで、</p>
0:48:30	<p>戻りの不確かさは小さいというふうに考えております。わかりました。あともう1個聞きたいのはアンドGケーション重要現象の中で、炉心上部構造による熱及び圧力損失っていうのがありまして、</p>
0:48:43	<p>あとそれ等なんか凝縮量の話と二つ書いてあったんですけど、なんか、下の注釈でですね、圧力損失括弧摩擦抵抗は元から無視してますっていうのがあって、これは、</p>
0:48:54	<p>どう理解したらいいんでしょう。もともと無視してるから、凝縮量だけ見ておけばいいっていうそういうことですか。あれ2分の1とか5分の1がやってますよね。</p>
0:49:04	<p>はい。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:05	これは圧力損失については最初から来炉心上部構造でのその圧力損失は、考慮して解析の中で考慮しておりませんのでそういう意味では、保守的な、基本ケースから目的に沿って設定いただけるといふふうに考えています。はい。
0:49:27	僕は何かちょっと飛んできましたんで、
0:49:30	あっていいですかね。
0:49:33	そうかね。そうですね。
0:49:39	一般的な措置が、
0:49:41	そうですね或いはOMEGA試験の凝縮量のところだけ見てるって思えばよろしいんですか、その不確かさのパラメーター解析やってるところが。
0:49:57	どこの部分でしょうかその何ていうんすかね。
0:50:07	機械的応答過程の不確かさのはなCで衛藤。
0:50:12	この
0:50:14	まとめ資料の1392ページのところのスライド。
0:50:19	だと、
0:50:23	何だろう、あ、すみません、ちょっと見てもらっていいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:28	はい。この表があるじゃないですか表生産基準表書いてあって、基本ケースと、上宮炉心上部構造。
0:50:39	凝縮っていうのと上部プレナム凝縮っていうのを書いてあって、このところはそうなんだろう。どの不確かさを見てるって言えばいいんですかね。常勤成長の不確かさを見てるって言えばいいんですか。
0:50:52	はいえっとですね炉心上部構造による熱及び圧力損失というのは、これは燃料集合体の炉心より上のところにある構造物に、
0:51:04	どういうどんな熱エネルギーが損失伝えられて損失、当駅熱エネルギーが低下していくのかというその不確かさを、
0:51:14	影響を見ているがその不確かさ影響評価ケースになります。
0:51:19	一方途上近傍の成長工藤というのがもう一つ重要な重要現象として摘出してるとは思います。この部分については、これはOMEGA試験で嶋はその適切に
0:51:31	有無が試験の結果も
0:51:35	OMEGA試験というのはプールの底からの高温の水蒸気を分させた試験になります。これはプールの中で気泡が成長する過程消せプールの規模の表面に高温物質が

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:47	<p>恐縮していく過程の模擬してる試験なんですけども、それも適切に評価 できているんですけどもそれに凝縮量を変えるということでそれは 所、多分上部プレナムの中の凝縮量を不確か改変化させてると、そうい う、</p>
0:52:02	<p>この不確か請求評価ケースになるかと思います。</p>
0:52:07	<p>見なくていいの上部構造物による圧力損失だけで今熱の損失のところが 今ここの凝縮量を変えてるところで一緒に見てるってことなのかしら。</p>
0:52:19	<p>そうなります。そうなるのね圧力損失だけは無視してるけど、わかりま したじゃここ二つ書かなきゃいかんな。</p>
0:52:25	<p>はい。すいませんなんか僕これ読んだ時にその上部構造物による熱及び 圧力損失っていうのはもう見なくていいのかなって思って保守的ながら 見なくていいのかなと思ったけどそうじゃないんですね。</p>
0:52:35	<p>将棋方の成長とセットでここは見てるんですね。</p>
0:52:40	<p>嘘、嘘をまず確認させていただきますと 392 ページです。2392 ペー ジ。はい。それ不確かさケースのところで、</p>
0:52:51	<p>多分共有ケースっていうことや、難しかったからどうなんだろうと思っ てちょっとこれすいませんあの資料見てもねよくわかったんですね。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>それで、だからこれ違うのがいいんじゃないかと、ちょっとどこかなと思 って事実確認なんで本当に、</p>
0:53:07	<p>重要現象ない。確かにこれは、えっとですねちょっとページ数が違った につきましてはコアの投票のことで、例えばその炉心上部構造凝縮のと ころっていうのはまさしく進捗構造に強い圧力損失になってまして。</p>
0:53:21	<p>その上部プレーンの業種食うのパラメトリック編、ケース解析ケースと いうのはこれはおめがー試験に相当するような上部プレナムの中での伝 熱熱損失に対するパラメトリック挨拶ということになっています。</p>
0:53:44	<p>そうですか。</p>
0:53:47	<p>じゃあ、もうあんた、圧力損失だけは無視してるけど、熱の話はちゃん と見てるってことか。はい。</p>
0:53:57	<p>どうなんだろう。うん。なんか、それですっていうとき僕の今、一緒に 聞いてよ、お前が試験しか出てこないのかなんて言ってこなくて、は い。新城講師。</p>
0:54:09	<p>まっすぐしちゃって、そうですね圧力損失は初めから無視してますって 書いてある圧力ですよ。はい。じゃあ、熱損失は売りやすくします。 で、実際に</p>
0:54:23	<p>上二つスティール量って炉心上部構造から結構多いじゃないですか。</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:30	そろそろどうでしたっけ、それは。
0:54:34	すいませんもう一度お願いします。炉上部プレナムに出ていくスチール量ってね、炉心上部構造から来るやつが結構多いでしょ。
0:54:45	はい。だからそれ熱損失っていうのはあまり関係ないんだっけ。
0:54:52	そういう意味で炉心の最初の口非常にこの物質から奪われた熱エネルギーはスチールとして炉心上部構造の方に供給される。
0:55:08	ということになりますので、影響があるかどうかという観点から言えば、最終的なトータルのバランスからいえば
0:55:18	結局同じ量が出てくるということがあるわけですけども、その一方でその差、希望が成長する時間というのはやはり非常に早い時間で、
0:55:29	後ろの方から遅れてUCSが溶けてくるプレナムに出てくる時よりも、実際には炉心の物質がその炉心の上部とて上部プレナムにて喪失されて、
0:55:41	エネルギーを失った炉心物質がナトリウムと接触して、ナトリウムが蒸発して気泡が成長するという現象になっていますので、そのおそらくその出て狂うなスチールの量というのはこれ値詳しく、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:55	細かく分析していけないと実際のところて正確なところわからないんですけども遅れて出てくるUCSの豊田スチールっていうのは、中部成長しきつ適法に
0:56:07	中に放出されますので実際のエネルギー機械的エネルギーに変換されるプロセスにはあまり関わってこないんじゃないかなというふうに考えられます。
0:56:19	考えてるのはこんなそれだけっちゃうことですね。
0:56:23	ぱり、
0:56:24	そういう意味でこの炉心上部構造の凝縮、或いはそのあと熱伝達というのを頭を落として非常熱損失がなくなるような、そういう想定をしたケースというのが非常に、
0:56:38	ある意味その熱的な損失という観点からすれば募集が補機、極めて保守的な評価な数対策になってるなというふうには考えております。
0:56:48	ふうなるほど、わかったような、ちょっと今、ここなんですけどね。
0:56:58	白根丹にまとめる側からいうと、ちょっとクリアにして欲しいことは何かっていうと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:05	<p>重要現象は、四つあった方がいいですよ。もともと四つ重要現象が周知されてて、そのうちのNCIはもう関係ねえと言ったわけですよ。</p> <p>これは不確かさが無いもんでって言って教育関係ないと。</p>
0:57:17	<p>ここに三つありまして、残り2つあって、ここにね、燃料からスチールへの熱移行ってのはまず書かれてますよね。</p>
0:57:27	<p>これは感度解析やってるからわかった。これはいい。はい。残り二つがね、一緒になっちゃってて、どれがどちらかはないんですよ。炉心上部構造による熱及び圧力損失と、</p>
0:57:40	<p>長期法載せ二つ矢羽根で書いてあって、解説Aで下でアーク損傷はないって書いてあるんで、これはどれをどの感度解析ちゃうかっていうのを、この心臓、炉心上部構造によるII B、圧力損失というのはこのケースで言うと炉心上部構造の凝縮、</p>
0:57:58	<p>をパラメトリックに変えたんですね。それからこの全部プレナムでの業務規模の成長というのはこの上部プレナムの凝縮をパラメトリックに変えたケースになります。</p>
0:58:11	<p>それはVECTORS試験の授業ですかね。</p>
0:58:14	<p>やっぱり、中長期法が一応プレナムの凝縮ですか。</p>
0:58:19	<p>わかりました。そうだろうね。</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:24	それで発生した、これはF C Iが発生してナトリウム蒸気が、労基法の表面に凝縮していく速度を落としているケースになります。
0:58:35	あと、教育反射対策所ってというのはどれに当たるんですか。
0:58:41	これはどこかの時点のヒアリングで上部班坂伊井の考慮するしない影響がどれぐらいあるのかを確認したいということで、確か、提案させていただきさせていただいたケースになります。わかりました。
0:58:55	ちょっとこれ申し訳ないですけどどれがどれって対応、このまとめ資料上見えるようにしてもらえないですか。
0:59:05	左側と右側の対応がわかるようにして欲しいってということなんですけど、わかり、わかりました。これをこの別紙のところ、別紙を書き換えると、
0:59:15	次、注意させていただくということでよろしいですかこれでいいですよ。ここの表でわかれば良いので、
0:59:21	わかりました。はい。
0:59:23	それはそれとしてですよ。それはそれとしてさっきお願いさせてもらった個別のね、不確かさがどうかっていうのはそれはそれであるんでこれはすいませんこの表上わかるようになって欲しいということのお願いなので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:36	<p>はい。本文中の記述については先ほどの議論の通りに監査反映させていただきます。わかりました。ありがとうございます。いや、今ひとつわかったのでこれは僕はまとめ方し直さなきゃいけないということがわかりましたので、はい。</p>
0:59:51	<p>もう1個事実確認で今度言う61という63の再配置冷却過程のはなCでお聞きしたいんですけど、この、多分これ流量違うから、炉心のねインベントリーの量、</p>
1:00:05	<p>病院が止まるようってのは違うんじゃないかなとかって思ってるんですけど、この後、前の資料の56ページによればですよ言う61っていうのは、50%、炉心のインベントリ50%を下回ると、余裕が止まりますって説明がされてあって、</p>
1:00:21	<p>遊佐は40%を下回ると余裕がとまりますと書いてあると。</p>
1:00:27	<p>これっていうのはやっぱりその炉心流量の違いだっていうことでこれはよろしいですか。はい。そうではないんです。違う。</p>
1:00:37	<p>これ多分UF1という63で炉心に残ってる燃料の量が違ってるとのかなというふうに、ちょっと担当者に確認しないといけないんですけど、多分そっちの違いだと思います。</p>
1:00:47	<p>そうですか。</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:49	じゃあ、根井で生活の中で流出した燃料の量が違うので確かこの値が出てきている通り、
1:00:57	考えています。
1:01:00	ちょっとその次なんですけど言う奥さんとか由井社さんですけども、更新外領域で溶融種燃料の量は、インベントリー約 70%って言ってんですけど両方ともそうなんですけど、これ両方ともが違いはないんですか。そうすると、
1:01:17	留学生、
1:01:20	これは今んで持とう。
1:01:25	未確認なのでこれちょっともう一度確認させてから回答させていただいたんで今ここで何でも回答して欲しいわけではないんですけど何でこんなこと聞いてるかっていう問題意識を先に伝えると。
1:01:36	この違いがね、ユーロ藤戸さんで、炉心領域で溶融し得る燃料の量にもし差はあるんだとすると、下部ヘッドに落ちこちる量に違いが出るでしょうと。
1:01:47	これ、同じですかっていうことで聞いてるんですよ。良いCR燃料の最大が 70%って言っててこれが全部、炉心がそこに死んじゃない原子炉容

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	器でそこにたまると、これが最も厳しいケースだってやってるわけだから、
1:02:03	ここに違いは出ませんかっていうことでお聞きしているものですので、 ちよつとここは、何らかその回答をいただきたい。まとめ資料の中でも結構なんで。はい、お願いします。
1:02:14	はい、了解です。はい。
1:02:18	で、あとはやや形式的な話なんですけどこういう 61 という炉さんの再配置冷却過程、その遷移過程の終状態っていうのは、どっちを使ってるのか、どっちってのは基本ケースなのか不確かさケースなのかがちよつとわかりにくいと思ひましたと。
1:02:38	例えば、ところで、57 ページのところですよ、片括弧の 7 とか 9 は、温度条件とかから見ると多分基本ケースかなと思ひますし、
1:02:48	片括弧 11 だと温度からするとですよ、不確かさケースなのかなと思ひますけど、これどっちが規定になってんのかってのが識別できるように記載してもらえませんかというリクエストです。
1:03:00	了解です。
1:03:02	はい。お願いします。じゃあ、続けて有井さん、よろしいですか。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:06	そうした有力なんですけれど。
1:03:11	ここに抜粋して書いてます。
1:03:16	正家庭では、
1:03:17	ラッパー間の余裕で損傷領域が拡大と、いうこと書いてるんですけど 柴野憲章でインフル試験、
1:03:26	文献
1:03:27	等、これはね、ラッパ管が溶融していなくて効率流速破損と。
1:03:32	書いてるんです。で、600の破損はEAGLE試験検証したと言ってる んだけど、この検証している事象とね、6%の余裕という違う事象ではな いのかと。
1:03:47	例えば疑問なんですけどいかがでしょう。
1:03:52	はい。ラッパかのように、
1:04:00	だから本当言うと、
1:04:04	EAGLE試験でないプロジェクトから、デブリ溶融炉心が出てきてそ れは外の熱電対で拾ってる、出てきた時刻が実験データ出られてて、
1:04:16	クラスの関係とかいろいろ、小柴の解析に基づいて考察をされている と。ただその時にでも何%かをつけていないということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:26	どうも言っとるとこう熱流束破損できるようなんです。
1:04:31	若山。
1:04:32	これは少し罵声過程のところの検証やつに関係なくて、
1:04:38	S I M M E Rでは、ラップ管の融点に達したときかなんかで、もう 600 がなくなったという想定になってるじゃないですか。そうするとこれは関 係ない。はい。
1:04:51	まず土岐さん過程の中だけで説明させていただきますと、熱流束破損と いう名前をつけているんですが、これ要するに、
1:05:02	炉心の融体からどういう熱負荷がその壁にかかるかによってその衛藤ラ ッパーカーン或いは妹尾、江藤清制御棒案内管、
1:05:14	が受ける熱負荷が変わってくるということで、具志堅のように非常に高 野雄太が一気にできた、できるような、
1:05:24	幻想を、
1:05:26	になるんですけどもそういう場合は非常に高い熱流束が有体側から、が っぱか制御棒案内管だ、模擬した内部ダクト。
1:05:39	内部ダクトというのは要するに制御棒案内管みたいなものなんですけど もそれに対して、熱負荷かけ加わりますので、実際には

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:51	C R G T制御棒案内管とか或いは内部だとこんなふうによ、ナトリウムが残っていますのでそのナトリウムによる除熱が、破損をおくらせるんじゃないかということが、E A G L Eでは最初は、
1:06:03	考えられていたんですけどそんなナトリウムがあってもなくても関係なくて、熱流束のみで良いゆラップ管あるパターンある訳で内部ダクトとか、制御棒案内管は溶融して破損してしまうと、そういうメカニズムをそうして、高熱破損としています。
1:06:19	現状の現状の島野モデルの中では、そういう意味では、非常に高温のものでできてプールが、燃料が溶けたようなプールができて、その場合に上がったかを受ける熱負荷はこのE A G L Eの知見を反映して非常に高い。
1:06:33	熱流束になるような関係式が使われております。一方、
1:06:38	通常の所の正家庭のように非常に低温の優待
1:06:44	ももちろん最終的には頭になっていくんですけども、その状態でラップ管が高齢のときは、通常の立体滑りだとかそういう熱伝達ケース。
1:06:56	うっ負荷かかるようなモデルが使われておりますので、そういう意味では具志堅の知見を反映したモデルも使っていますけれども現状の条例とか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:07	事象進展の中では通常の島の熱伝達係数をそのまま使って江良%管野いう破損をモデル化してる、もし模擬してるということになります。
1:07:18	一方颯爽の場合なんですけども、サスフォール等の独自のモデルで、燃料からラッパ管への熱伝達を評価しております。ただ、
1:07:29	その例は必ずしも整理過程でよ、開いて、そう。想定しているような非常に高温の物質、
1:07:40	が熱熱を伝えるってような現象をモデル化してるわけではない。ただやはりサッポロの中では、溶けた燃料或いは溶けたスチールから被覆管、
1:07:51	側の熱を受けると、被覆管が飛ばされると。
1:07:55	というようなことを同じようなメカニズムで全く同じモデルをそのラッパ管に対しても用いていますのでそのモデルの中で評価した結果、ラッパ管が溶ける時間というのが評価されると。
1:08:06	で、ラッパ管が溶けた状態ではもうそのあとは遷移過程起因過程の撮影の適用範囲を超えてしまいますので、その状態のも、その状態をもってし、今回ラッパか破損として、
1:08:19	志間に引き継ぐというそういう解析を行っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:23	結論的に言うと、島野サス f o r a もバッテリー下の温度が、その構造材の融点に達したといったところではその破損とかパンッて安定したという理解でよろしいんですか。
1:08:39	愛想があります。
1:08:41	やっぱ管の運用をもって機械的な裏は、ラップ管の破損というふうに見てよ、仮判断しています。
1:08:49	はいフッ素する年はそれでいって解析コードの説明で、
1:08:54	乾具志堅はどう使うかといったところがちょっと関心事なんで、
1:08:58	少しはもう少しまた考えて相談したいんですが、
1:09:03	ちょっと違いますよね。
1:09:06	預かりと言うけど、データの
1:09:10	直接的が、
1:09:12	あれ、豊岡さんの論文を読んでも、ここに溶けてないような言い方をしてるんです、まだ。
1:09:22	えっとですね
1:09:26	大岡さんの論文の中ではラップ管の破損メカニズムまでは何ですか言及してなくてどう、どう、どのようにそのような

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:36	公園の熱流束が発生したのかというところを多分議論してると思うんですけども、はい。
1:09:43	そういうことですか。
1:09:46	だからそれじゃという点に達したちゅうだけの話で、この時期に関係ないと思っていいですかね。例えばその論文は、
1:09:56	そうです。10日さんの論文はおそらくそのヒートフラックスをどのように評価するか、その結果発生してる、評価されたヒートフラックスが発生するメカニズムとしてはどのようなものがあるかということを議論してるかと思うんですけども。
1:10:11	それは、これから芝にとってみれば、UU炉心とダクトの接触でずー、生じるその熱流束が評価できると、それを検証したってことですか。
1:10:23	はいそうなりますそう。要するに具志堅です形成されてるような融体が、そのラッパ管に接したときにどういう熱流束が発生するかという、それを実験的に評価したというのが、豊岡さん野呂論文だというふうに考えております。わかりました。
1:10:40	ちょっとこれ、少し、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:42	<p>まとめて、ちょっとねすいません、議論が今後過ぎて、ついていけなかったんですけど、どこの熱流束破損っていうのと、その溶融破損っていうのはさぼるは違う。</p>
1:10:57	<p>ちゅうことでいいですか。違うのはその仕方破損の仕方としてはラッパー管が島の中ではラッパー管が溶融して、</p>
1:11:09	<p>非常に薄くなった時に破損ということで破損を判定しております。そういう意味では、度、</p>
1:11:20	<p>破損モデル、破損のモードが変わるということではなくて、溶融破損が発生するということで、その余裕破損を生じさせる熱流束が極めて高く、後ろ側にナトリウムがあろうとアルマイト。</p>
1:11:33	<p>溶融、片側有体側から壁が掘られていって溶融して最終的に非常に薄くなって破損すると、そういうことを熱流束破損という言葉が使われているというふうに考えていただければと思います。</p>
1:11:45	<p>そういうことですか。</p>
1:11:50	<p>結局それって、熱流束が多かろうが少なかろうが結局ねヒートバランスで別の物体の温度って決まるわけだから、その温度が高くなって、溶けて壊れるっていう点では一緒ですか。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:03	同じ現象があります。じゃあ余裕度とか、ただそういう何かちょっと特別な名称がついているだけで、すべて壊れるっていうことは一緒。いや、だけど、
1:12:16	えっとねちょっと今、伊吹豊子さん論文を見てるとね。
1:12:20	要因ではないという言い方がどっかだったんだよね。ううん。
1:12:27	カラーコーン酒匂熱流束発送分ということはしてるんだけど、今ここで、その効率流速効率流速破損と、
1:12:36	病院方針の違いは云々かんぬんやって、審査書に書きますか。
1:12:40	宇宙話なんですけど、ここまではいらないでしょと。1度決めるのは、
1:12:46	結局解析コードで手話の妥当性を僕はどこまでいってもいいましたかっていう話はもう、妥当性を判断しないということにするんだけど、知ってますね。うん。ちょっとその、
1:12:58	日増しぐらいかなとは思ってるんです。解析コード上はですね、インフル試験っていうのを、これは僕らも、
1:13:06	見てるっっちゃうか提示されてるものとしては確認をされていて、これーですね、S I M M E Rの一つ妥当性を見てるわけですよねJ - R申請の視察

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>としてですよ。うんスタンスとして志間コードはいいんだ、ベストエスティメイトだっていう。</p>
1:13:21	<p>それを補強するための一つとして、インフル事件は出てると思っているので、ただ、1件とこれ合ってますっていうことを言ってるわけですよ。それは合ってるっちゃうものが現象としてあってるっていうのでないと、違うものを見てたとするちょっとそれはどうなのってことなんで、</p>
1:13:36	<p>同じだってことうまく言うのかなあ、違うっていう気がない違うっていう巣子駅はねわかんないんだけど、</p>
1:13:43	<p>だから娘さんの言い方でね、多分鳥山さんという書いてある部分は、なんちゅうか細かくね、ラクタムのその破損メカニズムっていうか、</p>
1:13:56	<p>もっと言うと、メカニズムっていうと破損や少ないてはい、溶融炉心が何ぼ出ていくみたいのところまでいってないんですよ多分議論としてはね。だけど、その構造材を、こういう雄大こういう達成することによって、</p>
1:14:10	<p>これを破損することができるっていう多分そこまでなんですよね。</p>
1:14:14	<p>で、だから、柴のケースも多分そままで、こういう熱流束扱いとその破損するということは使えるんだけど、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:24	片側性としましては志和屋に言うて出したら全部ですけど、
1:14:32	そういう設定することで実験と合ってるっていうならそれでいいかもしれない。
1:14:39	ですけど戸谷さん、いかがでしょうか。大分違います。イメージ。
1:14:44	えっとですね、10日さんの論文。
1:14:47	そのやつは日本語で書かれてる論文ですかね営業ですかね。いや、です。
1:14:52	日本語ですよ。はい。ですから豊川さんのやっていた研修検討というのは、どう、
1:15:02	実験結果から分析してこれぐらいに鶴層が出ていると。
1:15:07	その結果非常に高い熱流束が発生したので壁が、非常に短時間で壊れますとそういう説明になってるかと思うんですけども、ちょっと細かいところまでとか、私の記憶ではそういう論文を書かれたというふうに思っています。はい。
1:15:23	です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:24	それに対しても E A G L E のイーグルの結果の実験結果を使って何を 確認したかという、そのいろいろな高い熱流束が出る試験或いは低い熱 流束が出る試験の場合の、
1:15:37	は株の壊れ方。
1:15:40	早く加えてる壊れたりするんですけどもいくつかの試験を開設した上 で、現状の島野モデルがその壁が破損する時刻を適切に評価できていま すという、そういうことを確認して、
1:15:52	炉心にできた購入体からの熱負荷を受けた壁が、壊れる事故工数を適切 に評価できますというそういうことを確認したというのが、この E A G L E 試験による壁破損メカニズムの
1:16:05	フルハウスのメカニズムというのは壁、壁から溶融して壊れるすね数を 溶融するときの熱流束をどういう評価するかと、そういうところを含め た総合的な結果として、嶋は壁の、こういった姿勢過程の中で、
1:16:19	壁が壊れる挙動を適切に評価できますということを確認したということ が、今回の受重要現象に対する適用性の確認の結果の結論だというふう に考えています。
1:16:31	はい。だからこういう時間まではガーッと評価できてる。私は確かに審 査書、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:38	何だっけ、委員会にかけた人もそうなるんで、それでいいなとは思 うんです。まずはそこでいいか。
1:16:44	して、新しく鉱物流速とかにおいとかなわないで、とにかくいうて足し 合わせる、発生するんですよ。はい。はい。
1:16:53	添加したから壊れるということじゃなくて余裕して薄くなっていて、或 いは白田渥美まで行ったらそこで壊れるというふうに考えているとい う、このモデル上の説明はですね。
1:17:06	いずれしてもそのまま融点に達すれば大蔵早川ほか早くから壊れてしま います。そういうことで非常に現場融点じゃなくて、
1:17:14	ある程度残ってても抜くです判断したってことですね。
1:17:18	はいそうなります。
1:17:20	これもモデル上は、ちょっと細かい話になってしまうんですけども、極め て薄くなった状態ではもう壊れてしまうというふうに考えております。
1:17:31	はい。
1:17:39	ちょっと、いや、いやってのは、閉まる場合は、正確にせっかくいただ こうやって、流動させた方が欲しがるので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:50	もう少し、そういった非常に内部的には非常に細かい査定だったりするんですけども、それをトータルに見てイグノアの破損時刻を、
1:18:01	評価できているというのがこの説明、全体の説明の結論になります。
1:18:08	はい。ちょっとはい。
1:18:13	わかりましたっていうか増本で考えます。
1:18:17	続けていいですかね。
1:18:21	次はこれは書き方の問題なので山本さんかなと思いますけど、明日もいい表示を許す。
1:18:28	道路なんですけどこれ配管の破損しか書いてなくて、
1:18:32	外観もどうしたらそのショッピングでいいんですよ。
1:18:37	はい内観と外観両方破損しております。
1:18:42	すいません仮記載が終わる割るですので内管及び外観と、
1:18:46	いうふうに表現改めます。はい。
1:18:49	それからねあの文章人気外面冷却についてはいろいろこう書いてくれたんですけど、
1:18:56	何かちょっとこっちの意図が違ってなくて、
1:19:00	これも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:01	そちらの説明だけではね、なぜ費用関係がよくわかんないんです、熱伝導だけで消えるんですか。
1:19:09	窒素ガスは強制対流熱伝達で、何か原子力の中は自然循環で冷えてます、自然循環読み取れないんです。
1:19:22	はい。申し訳ございませんこの自然循環が生じているということそのメーカーでの冷却のメカニズムを追記いたします。それを書いてくれればよくて、ちょっと前回言った前回の実績どうこうという話が、特にそれ生まれてもいいんで、
1:19:37	どっちのデータの自然循環がこういうたずねしてるっていう説明も大事なんです。
1:19:43	はい、承知しました。
1:19:45	あと細かいからそうですね。はい。ちょっとね時間がもう6時過ぎちゃったんで、今日確認したのちょっとそっちですけど、明日もあるから、残りしたでもいいっすかそしたら。
1:20:05	はい。また明日よろしく願いいたします。ありがとうございます。確認なんですけども、今日追加でいただいたコメント以外の部分につきましては、私、これまで一通り反映したまとめ資料の添今日提出させていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:23	うに考えてございます。今日いただいた、
1:20:27	明日ヒアリングように、協定させていただこうと考えてます。今日いただいたものはまた別途追加をして、まとめ資料のまた改訂版として別途回答させていただこうと考えております。
1:20:38	はい、わかりましたじゃあ、ちょっと今日ね伝えきれなかったところをした、やらせてもらうんですけど、その上でいやこれも特に反映してますってのはそう言ってもらえばいいんで、まだですっていうんだったらそれは今後また入れてもらうってことでお願いしたいと思います。
1:20:55	今日は一旦ここまでにしますね引き続きした、ちょっと我々からまたお伝えさせてもらう問題意識も含めて伝えさせてもらうということで、よろしくをお願いします。
1:21:06	今言ったように 53 条は帰郷前までにいただいたコメントを一応反映した過去だったら、かなりあったのは高神野江藤、なぜ提出させていた金曜日の話ですね。金曜日に、金曜日はあれなんで抜粋なんだよね。
1:21:26	金曜日が成立させていただきました。としては教官等の写真出しなさい、そういうことじゃ中川もう今となって担保価格ちゃんぽんで何かこう解説してもらえばいいのかな。そしたら、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:42	今回はしたおじさん場以外も準備してできたところはお出しするという ことでいいんですよね。
1:21:50	いくつか、今日いただいでるこの 12 条ですとか 13 条に関する今日片野 さんからいただいた資料の 1 枚目 2 枚目にあるような、12 条 13 条に関 する回答も入ったもの。
1:22:02	出させてますその他六条についても刊本分 4 分冊で、
1:22:08	提出させていただくの 9 条についても、本日はさしていただく。
1:22:13	というふうに考えております。はい、わかりました。して聞いて確認は 私はそうなんですけど、そしたら資料でここにありますって説明しても らってあと残り 53 条でこんなところ直しましたっていうのをした、教 えてもらおうかな。
1:22:26	1 人で説明しきれなかったらまたちょっと次の日でもいいし、いうこと をお願いします。はい。その間、神佐川からまた追加でですね確認した ことあれば、8、8 日間です、一応頑張っって指摘をすると。
1:22:40	いう感じでいきますか。はい。はい。はい。明日午前中ですかね。午前 中ですね、午前中だけなんです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:48	<p>そうですね、くれぐれも皆さんねJ Aの申請者側に伝えますけど僕はこれ 趣味で聞いてんじゃなくて、本当にね審査書に必要な情報として書いて くれっをお願いしてるからね。ぜひそこお願いしますね。</p>
1:23:03	<p>興味とかじゃないですか。だけじゃなくて審査書にこれ書くっていう観 点でねそういうつもりで聞いてますからね。はい。</p>
1:23:13	<p>はいそう認識しておりますので、もしかりまとめ資料または補正書に 追記を十分に追記いたします。よろしくお願いします。ちなみに、</p>
1:23:24	<p>明日 53 やります。それと水曜日にします。まずはねこっち農地でキー ワードをっていうのはとりあえず伝えたくて嫌だしましたってのあんの かもしんないですけど、こっちの問題意識がね伝わってるかどうかわかん ないからまず1回伝えさしてもらってその上で、</p>
1:23:41	<p>それはこうですっていうのは言ってもらえればいいです。で、それで時 間あったら、53条のところ、説明してもらってもいいですので、はい。</p>
1:23:53	<p>だって下手を確認したらちょっと一部まだ反映されてないんじゃないの って思われるところもちょっとあったからそういうところも踏まえて明 日の午前中少しこっちからまだ一方的に伝えさせてもらうと。</p>
1:24:05	<p>その上で皆さんから回答が聞くんっていうことでいいですか。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:10	<p>明日は 53 条について今の続きをやってくってというよりは、はい。他の条文に関してやってくってというそうです。53 時間で今のでもう来とりあえず今、こっちの気持ちを聞いたから、飛田さんは拘束してもらう必要はないわけ。</p>
1:24:24	<p>はい。</p>
1:24:25	<p>わかりました。了解です。私はいつものメンバーで多分大丈夫です。はい。はい、じゃあ、ちょっと私もお伺いします。はい。ありがとうございます。</p>
1:24:38	<p>ちょっとよろしいですかね。何か特になければこれで終わりにしますけど、よろしいですか。</p>
1:24:48	<p>はい、ありがとうございました。大丈夫です。</p>
1:24:50	<p>はい、じゃあ今日ヒアリングはこれで終わり M a a S ありがとうございました。どうもありがとうございました。</p>

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。